



News Release

2023 年 6 月 30 日

株式会社 九州フィナンシャルグループ
株式会社 肥 後 銀 行
株式会社 鹿 児 島 銀 行
九 州 F G 証 券 株式会社

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく 2023 年 3 月期の主な取り組みおよびK P I の結果について

当社グループは、お客さま本位の業務運営を徹底し、お客さまの安定的な資産形成や、お客さまの最善の利益につながる取り組みを更に発展させていくため、グループ共通の基本方針として「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」（以下、本方針）を策定しております。

本方針に基づく、グループ各社（肥後銀行・鹿児島銀行・九州F G証券）の2023年3月期の主な取り組み及びK P I（Key Performance Indicator：重要業績評価指標）の結果につきましてお知らせいたします。なお、九州F G証券のK P Iには、肥後銀行及び鹿児島銀行で受け付けた金融商品仲介取引を含んでおります。

今後も、「お客様の信頼と期待に応え、最適かつ最良の総合金融サービスを提供します」というグループ経営理念に基づき、本方針のグループ内浸透に向けた施策を充実させるとともに、お客さまの最善の利益実現に向け、最適かつ最良な金融商品・サービスの提供に取り組んでまいります。

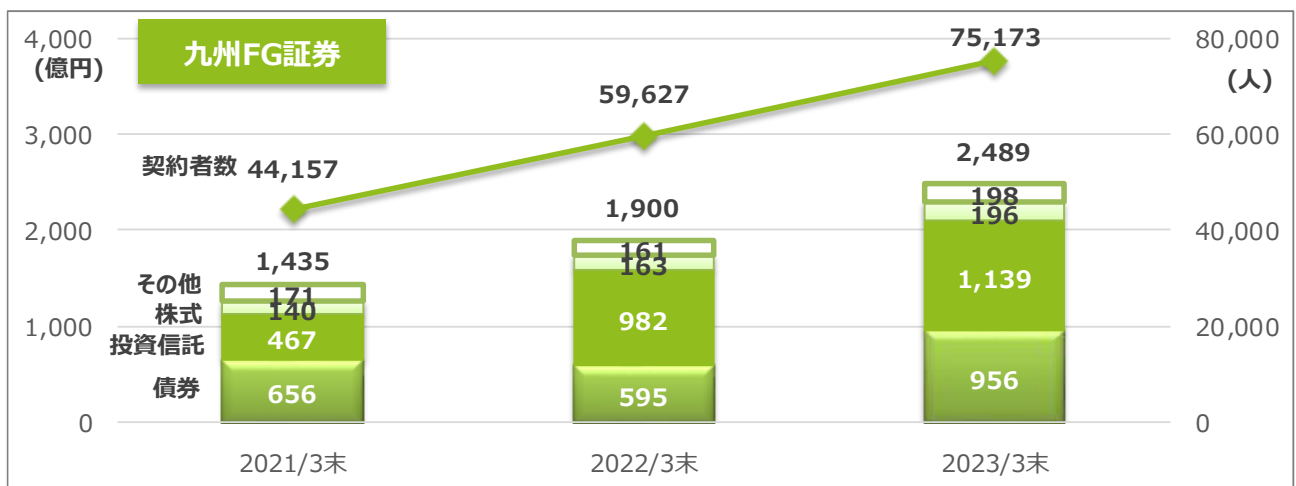
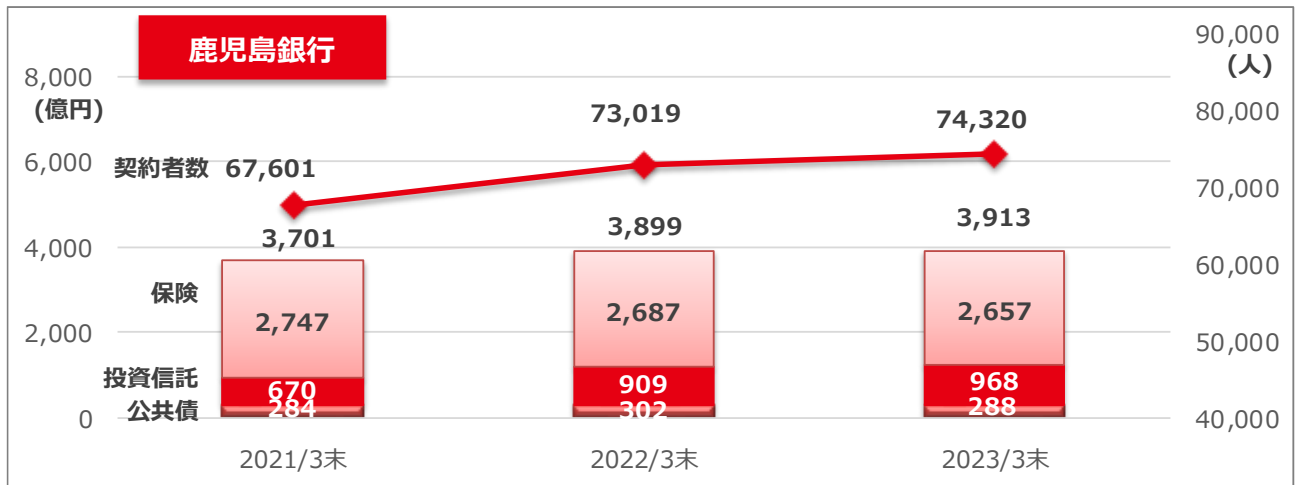
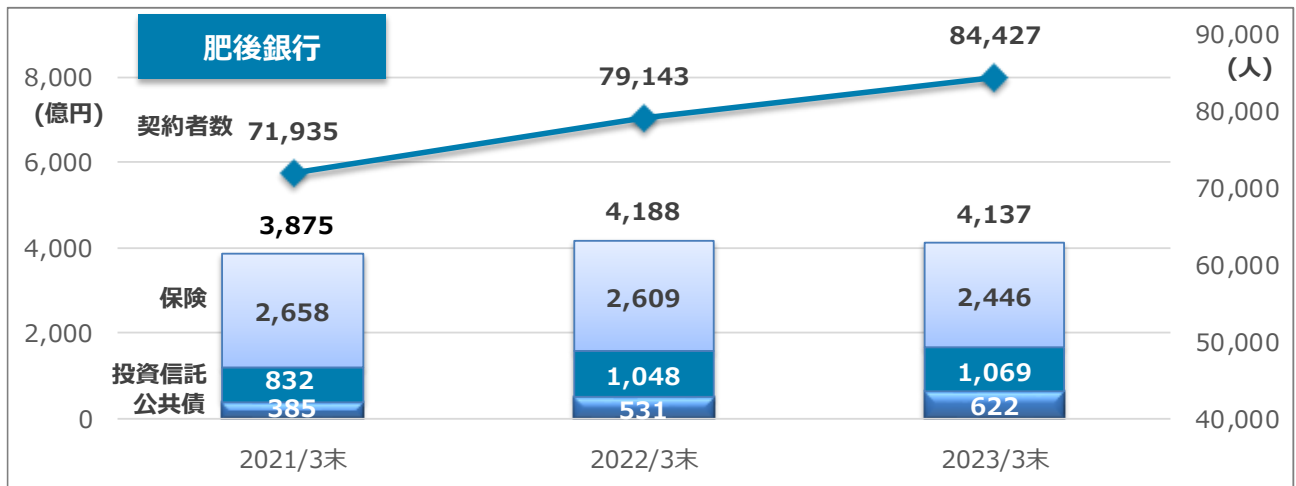
以 上

【本件に関するお問合せ先】
九州フィナンシャルグループ 事業戦略部
TEL 096-326-5595

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく
2023 年 3 月期の主な取り組み及び K P I の結果について

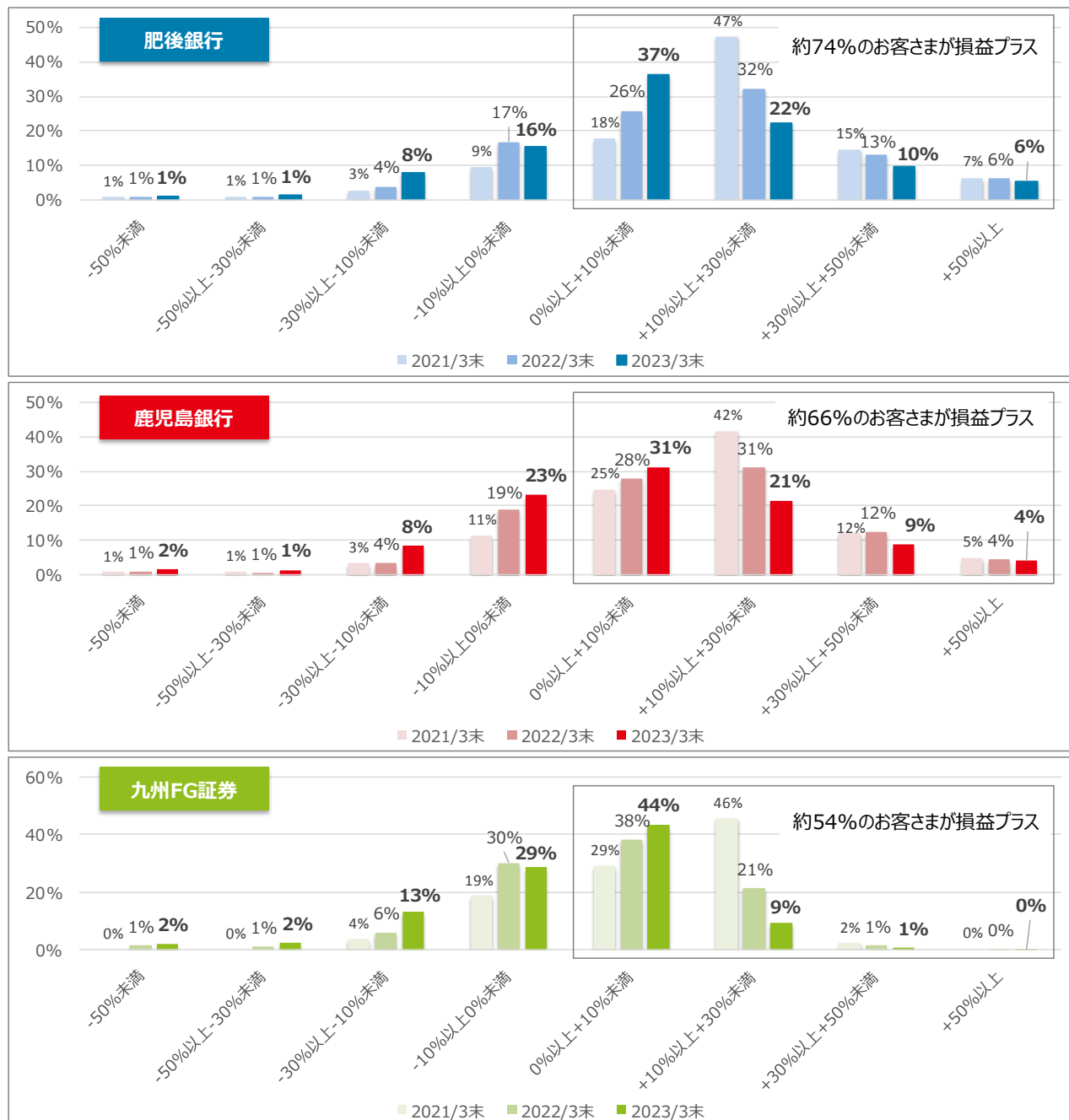
■ 預り資産残高・契約者数推移

当社グループでは、お客さま本位の業務運営を徹底することで、お客さまのニーズにお応えする取り組みを進めております。その結果、全社で契約者数が増加し、特に九州 F G 証券では残高、契約者数ともに大幅に増加いたしました。



■運用損益別顧客比率（投資信託）【共通 K P I】

お客さまの運用損益については、米国の政策金利上昇等により米国株が下落したことを主要因として、全社的に減少しました。



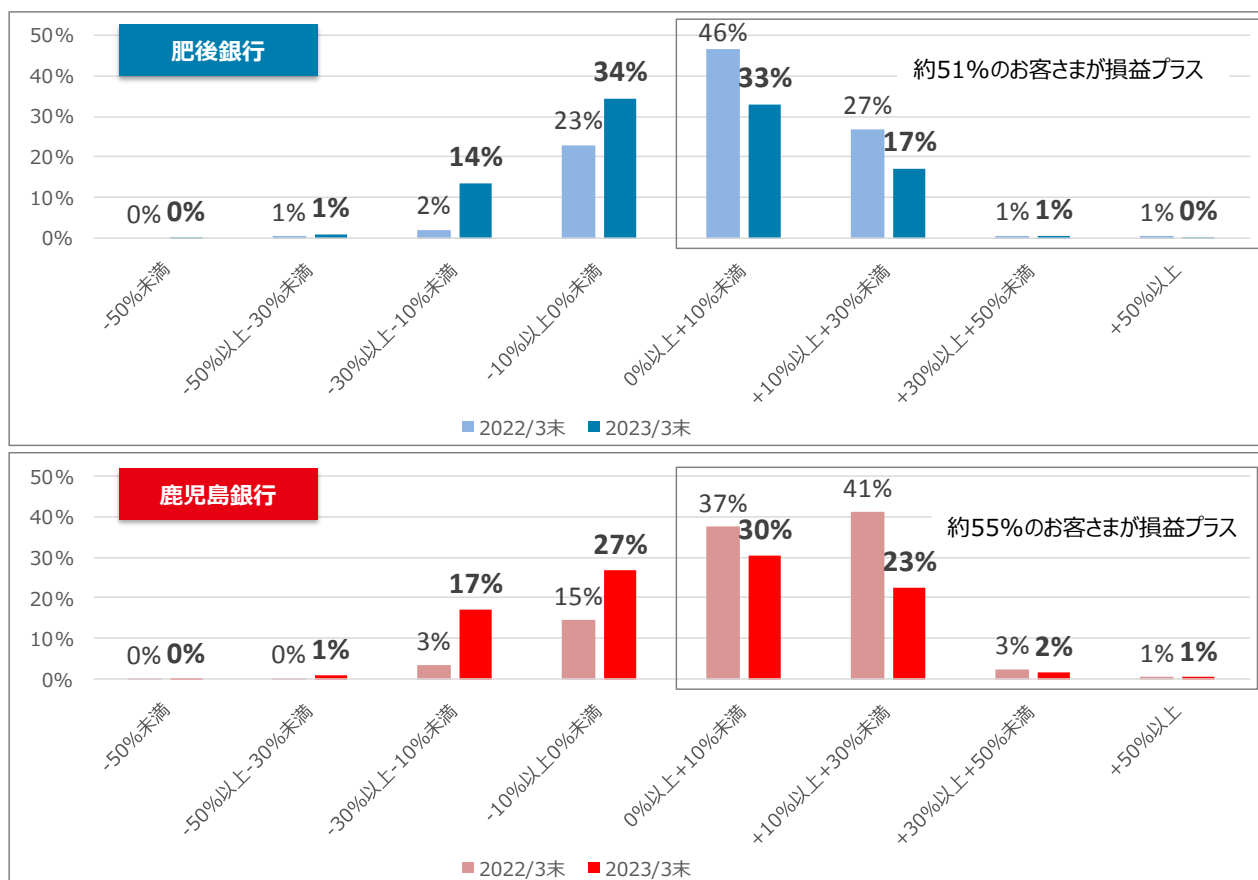
〈定義〉2023年3月末時点に投資信託を保有している個人のお客さま

分子：基準日時点の評価金額＋累計受取分配金額（税引後）＋累計売付金額
－累計買付金額（含む消費税込の販売手数料）

分母：基準日時点の評価金額

■運用損益別顧客比率（外貨建保険）【共通K P I】

円安の進行により、目標設定型の外貨建保険が目標到達となり解約が増加したことを主要因として、両行ともに減少しました。



〈定義〉2023年3月末時点に外貨建保険を保有している個人のお客さま

分子：（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額）
－ 契約時点の一時払保険料（いずれも円換算）

分母：契約時点の一時払い保険料（円換算）

当社グループの「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく、主な取り組み及びK P Iの結果は次ページ以降に記載しております。

お客さま本位の最善の利益実現に向けた当社グループの基本姿勢【基本方針第2条】

【主な取組内容】

肥後銀行(以下、当行)では、お客さまの最善の利益を目指して、特定の商品や商品提供会社に偏らない金融商品・サービスの提供や、積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨に努めております。

2022年度は、特に積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨に向けて、キャンペーンを実施する(年2回)など、将来に向けた資産形成のきっかけとなるよう努めました。

また、職場つみたて NISA のご提案を通じて、初めて積立型投資信託をご利用いただくお客さまの利便性向上や、普段なかなか来店が難しいお客さまへの職場における情報提供体制の整備に努めました。その結果、2023年3月期の積立投資信託の契約先数は29,741先、NISA口座利用先数は47,647件となりました。なお、職場つみたて NISA は2023年3月末時点で119社にご契約いただいております。

さらに、お客さま本位の業務運営が企業文化として定着するべく、新入行員研修や職位別研修に加え、九州FG証券トレーニーなど、より実践的で幅広い研修を行っております。

■投資信託販売における積立型の割合並びに積立型の契約先数

	2021/3末	2022/3末	2023/3末
年間投信販売額(百万円)	25,380	41,118	21,378
うち積立型	3,577	5,059	6,685
販売額割合	14.1%	12.3%	31.3%
積立投資信託の契約先数	18,975	23,808	29,741

【キャンペーン(年2回実施)】

【つみたて投信 キャンペーン】
2022年10月24日(月)～2023年2月15日(水)

期間中に、投資信託定期定額または定期積立で新規ご契約または増額いただいた個人のお客さまの中から抽選で1,000名様にAmazonギフト2,000円分をプレゼント!

キャンペーン条件および留意事項

対象者 当行、九州FG証券株式会社と知照の投資信託定期定額または定期積立をされたお客さま。 ※2022年9月末を基準とします。

条件

- ・ 期間中に月額5,000円以上新規投資または増額投資をし、以下の抽選の抽選が確定されたお客さま。
- ・ 定期積立投資期間：2023年2月15日、もしくは2月27日
- ・ 九州FG証券定期積立：3期目
- ・ 抽選もしくは九州FG証券にメールアドレスをお知らせいただいているお客さま

留意事項

- ・ 予定なくキャンペーンの内容変更や、抽選結果または抽選終了する場合がございます。
- ・ キャンペーンの実施は、個人のお客さまに限定させていただきます。
- ・ 抽選の結果は、お届けのメールアドレスに送らせていただきます。
- ・ 賞品抽選は2023年3月31日抽選を実施いたします。

九州ファイナンシャルグループ

【職場つみたて NISA】

職場つみたて NISA とは
毎月の口座振替により、NISA口座を利用して積立投資ができる「肥後銀行 職場つみたて NISA」がはじまりました。「肥後銀行 職場つみたて NISA」は、職場の福利厚生制度の一環として、中長期的な資産形成を支援する制度です。

職場つみたて NISA の仕組み
「肥後銀行 職場つみたて NISA」は、事業主さまが当行と導入契約を締結いただくことで、当行が主催する職場での金融・投資説明会への参加を通じて、投資員のお客さまの積立投資信託の購入や、当行がライフプランのサポートを行う制度です。

導入のフロー:
1. 導入契約締結 (事業主さま) → 2. 職場説明会開催通知 (当行) → 3. 職場説明会開催 (当行) → 4. NISA口座開設 (お客さま) → 5. 積立投資信託の購入 (お客さま) → ライフプランをサポート (当行)

積立投資信託の購入にあたっては、九州FG証券でのNISA口座開設が必要となります。

職場つみたて NISA の特徴

- 1. 毎月少額ずつ無理なく積立 (毎月1,000円から1,000,000円単位で設定できるので、無理なく定期的に資産運用を行うことができます。)
- 2. 一定額の積立でリスク分散 (毎月一定金額で分散購入し、長期の買いどきが多い口座を買い、短期の買いどきが多い口座を買い、リスク分散が図れます。)
- 3. 口座振替で手間いらず (面倒な入金や出金の心配がありません。)

※九州FG証券オンライントレードでは、毎月1,000円から積立できます。

九州ファイナンシャルグループ

お客様の最善の利益に資する適切な利益相反管理【基本方針第3条】

【主な取組内容】

当行では、お客様の最善の利益に資する利益相反管理に向け「利益相反管理方針」を定めております。そのうえで利益相反の可能性のある取引を特定・類型化し、適切な利益相反管理を行っております。なお、利益相反の可能性のある取引の具体例として、乗換契約における手数料説明状況等を月次でモニタリング管理しておりますが、特に問題となる事象は確認されていません。

また、新商品選定時には商品提供会社・手数料・商品カテゴリー等を検証のうえ、商品を導入しております。

■ 投資信託販売額上位 10 銘柄 2022 年度

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	販売額（百万円）
1	国内株式	インデックスファンド 2 2 5	日興アセットマネジメント	1,904
2	国内株式	野村インデックスファンド・日経225	野村アセットマネジメント	1,825
3	海外株式	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信DCコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	アライアンス・バースタイン	1,559
4	海外株式	One NYダウ・インデックス・ファンド	アセットマネジメントOne	1,276
5	国内株式	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	919
6	海外株式	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信BCコース（為替ヘッジなし）	アライアンス・バースタイン	863
7	海外債券	One円建て債券ファンドⅡ 2023-01	アセットマネジメントOne	826
8	バランス	のむらび・ファンド（普通型）	野村アセットマネジメント	714
9	国内株式	たわらノーロード 日経 2 2 5	アセットマネジメントOne	679
10	バランス	くまもと未来応援ファンド	岡三アセットマネジメント	666
上位10銘柄合計				11,230

■ 積立投資信託販売件数上位 10 銘柄 2022 年度

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	分配周期	販売構成
1	国内株式	たわらノーロード 日経 2 2 5	アセットマネジメントOne	1年	14.1%
2	海外株式	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	1年	11.0%
3	国内株式	インデックスファンド 2 2 5	日興アセットマネジメント	1年	8.3%
4	バランス	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	1年	6.7%
5	海外株式	たわらノーロード 新興国株式	アセットマネジメントOne	1年	4.6%
6	海外株式	たわらノーロード 先進国株式（為替ヘッジあり）	アセットマネジメントOne	1年	3.2%
7	海外株式	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJ国際投信	6ヶ月	2.8%
8	海外株式	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	日興アセットマネジメント	1年	2.6%
9	海外株式	たわらノーロード 全世界株式	アセットマネジメントOne	1年	2.4%
10	海外株式	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）	日興アセットマネジメント	6ヶ月	2.3%
上位10銘柄合計					58.0%

■ 生命保険販売額上位 10 銘柄 2022 年度

順位	カテゴリー	商品名	生保会社名	販売額（百万円）
1	外貨年金	プレミアカレンシー 3	第一フロンティア生命保険株式会社	2,838
2	外貨終身	エブリバディプラス	明治安田生命保険相互会社	2,496
3	円貨終身	ふるはーとロードプラス	住友生命保険相互会社	2,473
4	外貨終身	えらべる外貨建一時払終身	明治安田生命保険相互会社	2,310
5	円貨年金	プレミアカレンシー 3	第一フロンティア生命保険株式会社	1,384
6	円貨年金	プレミアジャーニー	第一フロンティア生命保険株式会社	1,252
7	外貨終身	しあわせ、ずっと3	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社	967
8	円貨終身	プレミアシーブ	第一フロンティア生命保険株式会社	834
9	円貨終身	プレミアストーリー4	第一フロンティア生命保険株式会社	657
10	円貨終身	プレミアプレゼント3	第一フロンティア生命保険株式会社	653
上位10銘柄合計				15,862

お客さまにご負担いただく手数料等の明確化【基本方針第4条】

【主な取組内容】

■新商品導入時の適切な手数料設定

当行では、新商品導入時には、情報提供や契約事務に係る各種コストを総合的に判断して手数料を設定しております。2022年度は投資信託において、海外株式型2商品、内外株式型1商品、内外債券1商品の計4商品を導入いたしました。いずれも、商品の運用方針や想定リターンなどを勘案し、適切に設定しました。

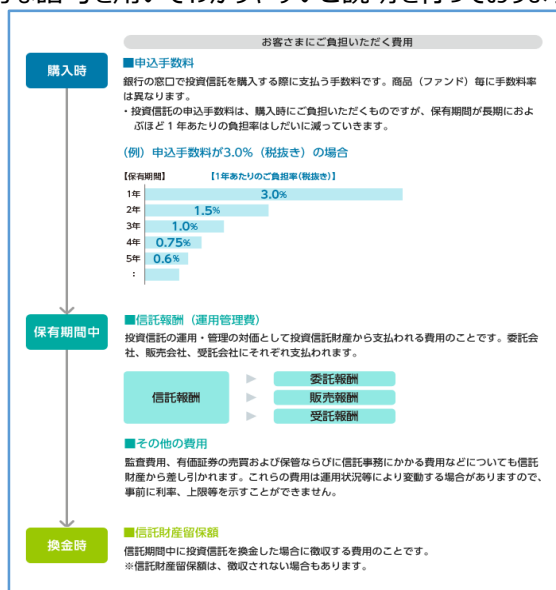
■重要情報シート（個別商品編：投資信託）を活用した分かりやすい手数料の説明

商品販売時の手数料の説明において、投資信託ラインナップやホームページなど各種ツールを用いておりますが、2022年度より「重要情報シート（個別商品編：投資信託）」を追加し、より分かりやすい説明に努めております。

なお、重要情報シートは「金融事業者編」と「個別商品編」があり、「金融事業者編」は肥後銀行版と九州FG証券版を、また「個別商品編」は生命保険と外貨預金を既に導入しております。

【お客さまへの説明ツールの一例】

- 投資のご経験が少ないお客さまに対しては、図表や平易な語句を用いてわかりやすいご説明を行っております。



- 投資のご経験が豊富なお客さまに対しては、指標や期間別の運用実績ランキングなども併用し、より専門的な情報を提供しております。



■投資信託ファンド情報ページの拡充

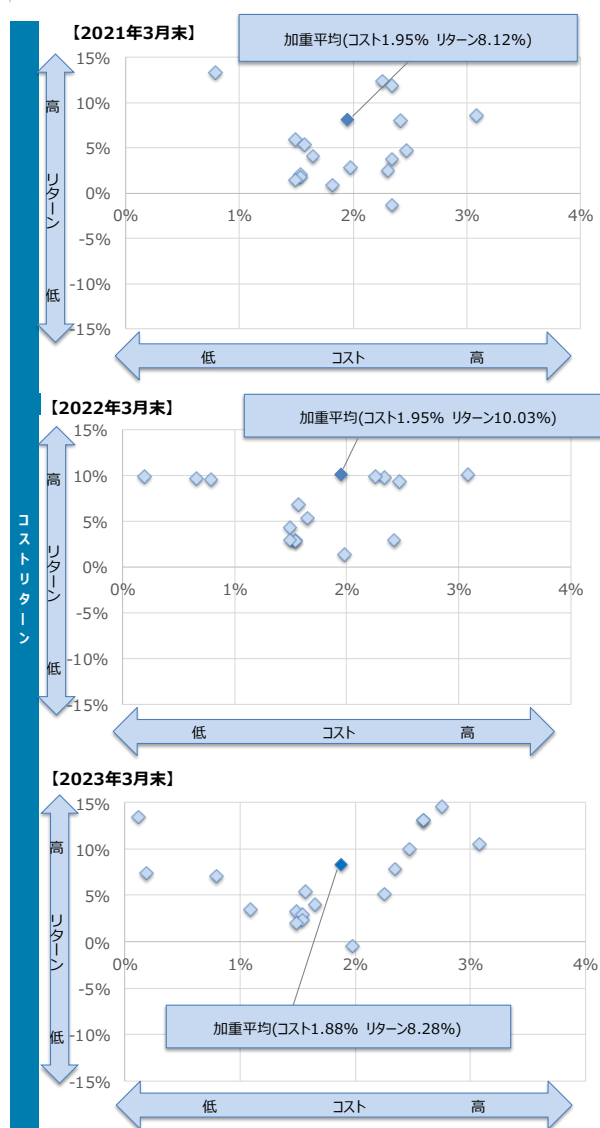
2023年3月、投資信託ファンドを検索する際、お客さまが取り扱いファンドを比較しやすいように、手数料の一覧化や販売手数料が無料となる「ノーロード」ファンドのみを表示するなど、当行ホームページを改善いたしました。

【当行ホームページの投資信託ファンド検索画面】



■ 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン・リスクリターン【共通 K P I】

ファンド名	コスト	リスク	リターン	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1 インデックスファンド 2 2 5	0.79%	17.06%	7.03%	11 グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	16.30%	10.59%
2 投資のソムリエ	1.98%	3.72%	-0.44%	12 たわらロード 日経 2 2 5	0.19%	17.07%	7.40%
3 グローバル・ロボティクス株式ファンド（年 2 回決算型）	2.60%	21.36%	13.17%	13 くまもと未来応援ファンド	1.09%	8.41%	3.45%
4 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投資Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	2.39%	17.56%	16.69%	14 D I A M 高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	1.54%	7.81%	2.31%
5 新光 U S - R E I T オープン	2.34%	18.22%	7.87%	15 のむらッ・ファンド（普通型）	1.57%	9.46%	5.40%
6 財産 3 分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.49%	9.16%	3.25%	16 M H A M J - R E I T アクティブオープン毎月決算コース	1.65%	14.39%	4.09%
7 パン・パンフィック外国債券オープン	1.54%	6.19%	2.89%	17 たわらロード 先進国株式	0.11%	17.99%	13.54%
8 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投資Bコース（為替ヘッジなし）	2.39%	17.66%	16.79%	18 n e t W I N G S テクノロジー株式ファンド B コース（為替ヘッジなし）	2.75%	20.53%	14.60%
9 ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.47%	15.54%	9.97%	19 海外消費関連日本株ファンド	2.26%	17.92%	5.17%
10 グローバル・ロボティクス株式ファンド（1 年決算型）	2.60%	21.45%	13.09%	20 海外国債ファンド	1.49%	5.20%	1.98%
残高加重平均値					1.88%	14.46%	8.28%



〈定義〉

コスト：基準日時点の販売手数料率と信託報酬率の合計値（年率換算）

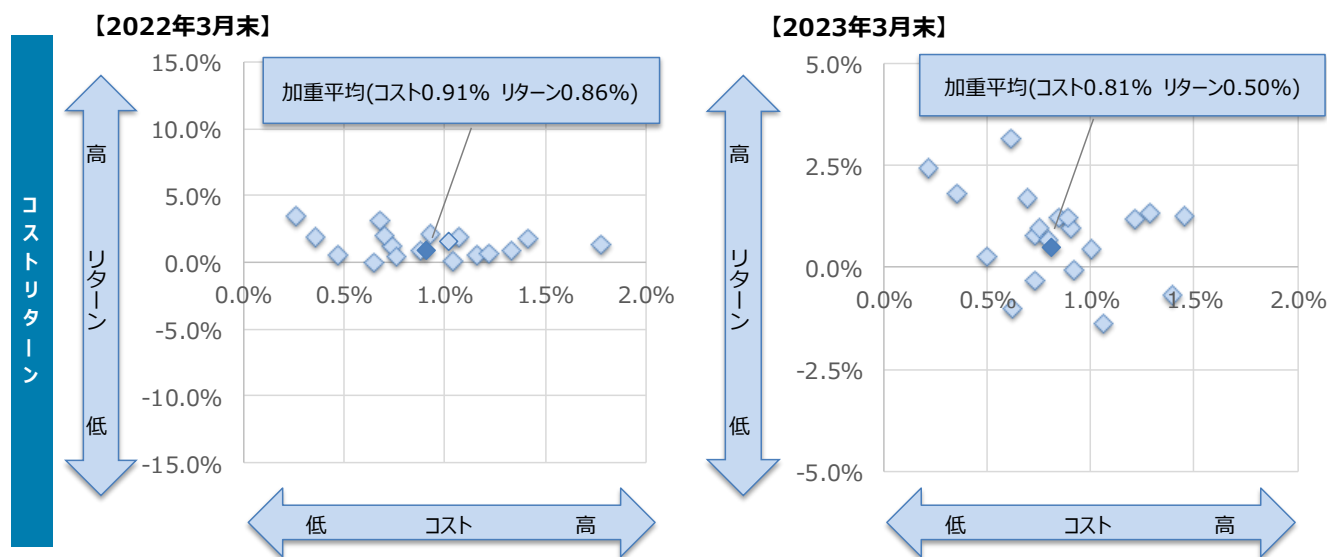
リターン：過去 5 年間のトータルリターン※（年率換算）

リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差※（年率換算）

* 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

■ 外貨建保険の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン【共通 K P I】

ファンド名	コスト	リターン	ファンド名	コスト	リターン
1 プレミアレシーブ (外貨建)	0.73%	0.80%	11 ビーウィズユー (U S ドル建)	0.62%	3.19%
2 プレミアジャンプ	0.92%	-0.07%	12 みらい、そだてる	0.50%	0.27%
3 しあわせ、ずっと	0.80%	0.67%	13 プレミアジャンプ 3・年金 (外貨建)	1.39%	-0.69%
4 やさしさ、つなぐ	0.62%	-1.00%	14 モンターニュ	0.22%	2.44%
5 プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	1.01%	0.46%	15 ビーウィズユー プラス	1.06%	-1.38%
6 プレミアカレンシー・プラス 2	0.85%	1.24%	16 プレミアジャンプ 2・年金 (外貨建)	1.22%	1.17%
7 サニーガーデン E X	0.91%	0.96%	17 円貨エプラス豪	1.29%	1.33%
8 ロングドリーム G O L D	0.89%	1.22%	18 ビーウィズユー (豪ドル建)	0.73%	-0.32%
9 プレミアプレゼント	0.75%	0.98%	19 外貨エプラス豪	1.46%	1.26%
10 プレミアカレンシー・プラス	0.69%	1.72%	20 モンターニュ 2	0.35%	1.81%
残高加重平均値				0.81%	0.50%



〈定義〉

コスト：保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間(月単位)で除したものと年間の継続手数料率を使用することで算出した各契約のコスト率を、各契約の契約時点の一時払保険料（円換算）で加重平均

リターン：
$$\frac{(\text{基準日時点の解約返戻金額} + \text{基準日時点の既支払金額} - \text{契約時点の一時払保険料})}{(\text{契約時点の一時払保険料})}$$
を年率に換算し、各契約のリターン率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均（いずれも円換算）

お客さまに応じた分かりやすい情報提供の充実【基本方針第5条】

【主な取組内容】

■重要情報シート（個別商品編：投資信託）の追加

当行では、2022年度より個別商品編に投資信託を追加いたしました。これまでのタブレット等のITツールやパンフレットに加え、重要情報シート（個別商品編：投資信託）を活用し、各ファンドの基本的なリターンやリスク、取引条件について、お客さまの知識・経験を考慮したよりわかりやすい説明に努めてまいりました。

なお、当行では「重要情報シート」として、「金融事業者編」は肥後銀行版と九州FG証券版を、「個別商品編」は生命保険と外貨預金を既に導入しております。

【重要情報シート（金融事業者編）】



【重要情報シート（個別商品編）】



■アフターフォローの継続的な実施とモニタリング

ご契約後の資産運用状況や市場動向などについて定期的にアフターフォローを実施するほか、市場急変時にもタイムリーな情報提供に努めました（アフターフォロー実施先数：70千先）。

また、ご高齢のお客さま向け販売や乗換勧誘販売を中心に、ご説明の内容やお客さまのご理解の状況などについて、モニタリングを実施しております。

■金融リテラシー向上に資するお客さまセミナーの実施

お客さまセミナーは、お客さまの金融リテラシー向上に向けた重要な取り組みの一つであり、職域等の対面形式だけでなく、オンライン形式でも開催し、幅広いお客さまにご参加いただきました。資産形成やライフプランといった総合的なテーマに加え、NISAやiDeCoといった制度のご案内、通帳アプリやインターネットバンキングといった当行デジタルツールの紹介など、幅広い内容にて実施いたしました。

「NISAの日」である2月13日に行ったオンラインセミナーは、アーカイブを肥後銀行公式YouTubeに掲載することで当日ご参加いただけなかったお客さまもご覧いただけるようにしています。

《実施状況》

お客さまセミナー実施回数	1,081
セミナー参加者数	9,140



■ライフイベントに応じた動画公開

「自分のタイミングで自由に情報を得たい」というお客さまのために、ライフイベントに応じた動画コンテンツを当行ホームページにご用意いたしました。「学生生活」「就職」「結婚」「子育て・教育」「住宅購入」「セカンドライフ」「相続」といったライフイベントにおいて、どのような費用がかかるのか、それに向けてどのような準備をすればいいのか、といった情報をご紹介します。なお、当行 YouTube 公式チャンネルでもご視聴いただけます。

ライフプラン
ライフイベントにかかる
お金を確認しましょう。

学生生活
高校、大学、専門学校、アルバイト等、学生生活の費用はどのくらい必要ですか。
また、学費の準備はいつからして家族の学生生活費負担に備えますか。
奨学金は、どんな学生さんへの給付が優遇されているのでしょうか。

就職
入社後はどんな生活になるのか、通勤に必要になるお金、給与や社会保険料などについて、お金の準備はどのくらい必要になるのか。

結婚
結婚、結婚生活、二人の生活費、結婚費用、新婚費用、新生活の準備、新生活の費用などについて、お金の準備はどのくらい必要になるのか。

子育て・教育
お子さんの成長に伴って必要になるお金、学費や教育費、生活費、子育て費用などについて、お金の準備はどのくらい必要になるのか。

住宅購入
購入する物件、購入する金額、購入するタイミング、購入する場所などについて、お金の準備はどのくらい必要になるのか。

セカンドライフ
定年後の生活、年金、医療費、介護費などについて、お金の準備はどのくらい必要になるのか。

相続
相続財産、相続税、相続の手続きなどについて、お金の準備はどのくらい必要になるのか。

学生生活
学生時代から資産をしっかりと蓄積する計画を練りましょう。

高校、大学、専門学校、アルバイト等、学生生活の費用はどのくらい必要ですか。
また、学費の準備はいつからして家族の学生生活費負担に備えますか。
奨学金は、どんな学生さんへの給付が優遇されているのでしょうか。

このようなお悩みはございませんか？

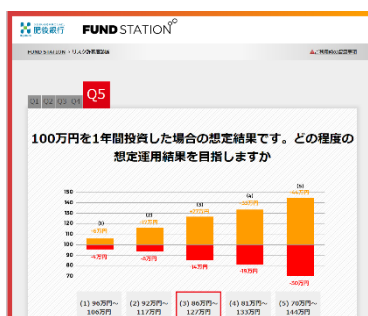
- ☒ アルバイトの支取りや家賃の支払いのための銀行口座が必要になった
- ☒ 海外旅行に行くのでクレジットカードを利用したい

相続
大切な家族やお孫さまに、今まで築いた資産をしっかりと継いでいきましょう。

遺産を円滑に継ぐ

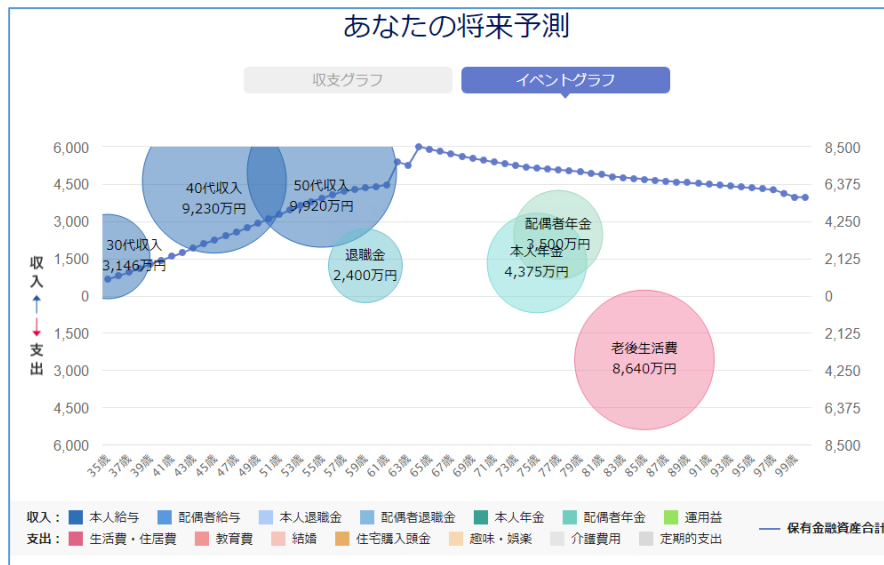
■ロボットアドバイザー FUND STATION

投資信託のファンド選択のサポート機能として、当行ホームページにロボットアドバイザー機能をご用意しております。5つの質問に答えていただくことでお客さまの投資方針を判定し、その方針に沿ったファンドをお選びいただくことができます。また、保有商品のリバランス機能も備えております。



■ ライフプランシミュレーション

年齢や性別などにお答えいただくだけで、将来の収支状況をわかりやすくグラフで表示します。いつまでにどれくらいの用意をするべきかの目安にできます。



■ お客さまへの情報提供

2023年3月から、SNSを活用した新たな情報提供ツールとして、LINEにて「Higin Market Touch」を導入いたしました。お得なキャンペーン情報やセミナーのご案内、投資信託基準価額、マーケット概況などを随時配信しております。

従来の職域セミナーの定期的な開催に加え、幅広い情報提供に努めております。



■ 新たな相談拠点の設置

(プライベートバンキングプラザ大江、相談プラザ山鹿、相談プラザ八代、相談プラザ天草)

高齢化の進展によりますます高まる「そなえる・のこす・つなぐ」ニーズに専門的に応える相談拠点を、2022年4月に県内に4カ所開設いたしました。

長期間にわたる資産承継対策の立案と実施、および、次世代への資産運用提案をワンストップで行うため、プライベートバンカーを配置しております。



お客さまにとって最適かつ最良の金融商品・サービスの提供【基本方針第6条】

【主な取組内容】

当行では、お客さまのニーズに添った金融商品・サービス提供のため、投資信託及び保険商品のラインナップの見直しを行ってまいりました。2022年度は投資信託において、海外株式型2商品、内外株式型1商品、内外債券1商品の計4商品を導入いたしました。2022年12月にはより安全性の高いファンドとして「限定追加型投資信託」である「円建て債券ファンドⅡ 2023-01」を採用いたしました。また、生命保険では、お客さまからの要望も多い円建も選択できる年金保険等を採用いたしました。なお、複雑な仕組債はリスクの所在や手数料の構造がわかりにくく、お客さまの中長期的な資産運用には適さないことから新規取扱いを致しておりません。

各種投資信託をご提案する際は、各種ファンドの説明だけでなく、お客さまとゴールを共有し、実現に向けた最適なご提案を実現するため、提案支援ツールである「Wealth Advisors」の機能を活用したわかりやすいご提案に努めております。

また、当行行員がお客さまに対し適切な情報をご提供できるように職位別研修等を実施し、加えてアフターフォローの取組み状況についてもモニタリングを行っております。

【Wealth Advisors】

The screenshot displays the 'Wealth Advisors' interface. At the top, there are three scene tabs: 'scene 1 将来のイベントに備えて貯蓄しておきたい' (Scene 1: I want to save to prepare for future events), 'scene 2 〇年後までにいくらという目標に向けて貯蓄したい' (Scene 2: I want to save towards a goal of 〇 years later), and 'scene 3 リタイア生活で上手に貯蓄を使いたい' (Scene 3: I want to use savings well in retirement life). Below these tabs, a message says 'イベントを選択して「資産運用シミュレーション」ボタンを押してください。' (Select an event and press the 'Asset Management Simulation' button). A blue button labeled '資産運用シミュレーション >' is on the right. The main area is a grid of event cards categorized by age: 20代 (20s), 30代 (30s), 40代 (40s), 50代 (50s), and 60代 (60s). The events include: 結婚 (Wedding), マイホーム購入の頭金 (Down payment for my home), 子どもの中学・高校の学費 (Child's middle school and high school tuition), 家のリフォーム (Home renovation), 夫婦で年に一度の海外旅行 (Couple's overseas travel once a year), マイカー購入 (Car purchase), 出産 (Childbirth), 年に一度の家族旅行 (Family travel once a year), 子どもの大学入学金・学費 (Child's university entrance fee and tuition), 退職後の生活費 (Living expenses after retirement), 子どもの小学校学費 (Child's elementary school tuition), 急な出費 (Sudden expenses), 親の介護費用 (Elder care fees), and 配偶者の死亡(葬式費用) (Spouse's death (funeral expenses)). At the bottom, there are two blue buttons: '< 戻る' (Back) and '資産運用シミュレーション >' (Asset Management Simulation).

■ 信託商品ラインナップ（商品数・比率） 2023 年 3 月末

カテゴリー		商品数	比率
国内	債券型	2	1.5%
	株式型	14	10.8%
	REIT型	3	2.3%
	バランス型	0	0.0%
海外	債券型	26	20.0%
	株式型	56	43.1%
	REIT型	5	3.8%
	バランス型	22	16.9%
その他		2	1.5%
合計		130	100.0%
うちノーロード（除くつみたてNISA専用）		6	4.6%
うちつみたてNISA専用		6	4.6%

■ 生命保険商品ラインナップ（商品数・比率） 2023 年 3 月末

カテゴリー		商品数	比率	うち法人専用	
一時払	円建	9	37.5%	0	
		変額年金	0	0.0%	0
		定額年金	3	12.5%	0
		終身保険	6	25.0%	0
	外貨建	15	62.5%	0	
		変額年金	1	4.2%	0
		定額年金	3	12.5%	0
		養老保険	0	0.0%	0
		終身保険	11	45.8%	0
		合計	24	100.0%	0
平準払	年金保険	3	10.3%	1	
	養老保険	1	3.4%	1	
	終身保険	2	6.9%	0	
	定期保険	11	37.9%	10	
	収入保障保険	2	6.9%	1	
	医療・がん保険	9	31.0%	0	
	生活障害保障保険	1	3.4%	1	
	合計	29	100.0%	14	

お客様の信頼と期待に応える態勢の整備【基本方針第7条】

【主な取組内容】

当行では、お客さま本位の業務運営の浸透・定着に向け、お客さま本位の業務運営に関するマニュアルの整備や各種研修での講義を実施してまいりました。定期的に理解度テストを実施し、お客さま本位の業務運営の浸透・定着度合いを検証しております。

行員の金融商品・サービスの提案や情報提供のスキルアップに向けては、ファイナンシャル・プランニング技能士の資格取得を推奨しております。新規取得者の増加と併せて、既取得者による上級資格の取得にも努めております。また、お客さまの声を業務運営に反映させるため、NPS®アンケートを定期的に実施しております。当行ではこの結果を真摯に受け止め、今後の業務運営向上に努めてまいります。

さらに、適切な販売やお客さまの満足度向上につながる行動を評価するように営業店業績評価も適宜見直しを行っており、お客さまの信頼と期待に応える態勢整備に取り組んでおります。

■ 資産運用関連資格者数

	2021/3末	2022/3末	2023/3末
FP 1 級、2 級	1,139	1,143	1,174

■ NPS®アンケート結果

	肥後銀行	(参考)参加行平均
2020年度実施結果	29.6	25.1
2021年度実施結果	32.2	25.0
2022年度実施結果	14.5	18.2

【NPS®について】

NPS®（ネット・プロモーター・スコア®）アンケートとは、お客さまが企業やブランド、商品・サービスに対して抱く信頼感や愛着を表す指標で、顧客満足度と違い、今後お客さまが「知人やご家族にどのくらい勧めたいか（推奨度）」を測るものです。

【計算方法】

$$NPS® = 「推奨するお客さまの割合」 - 「推奨しないお客さまの割合」$$

質問:ご家族や友人から相談を受けた場合、担当者を薦めたいと思いますか? (10 点満点)

→10～9 点を「推奨する立場」、8～7 点を「中立の立場」、6～1 点を「推奨しない立場」に分類

(例) 回答者数 100 人 推奨する: 50 人、中立: 10 人、推奨しない: 40 人

推奨する (9 点以上)
お客さまの割合 50%

—

推奨しない (6 点以下)
お客さまの割合 40%

=

NPS® 10

注: NPS®とネット・プロモーター・スコア®は、バイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムズの登録商標です。

お客さま本位の最善の利益実現に向けた当社グループの基本姿勢【基本方針第2条】

【主な取組内容】

鹿児島銀行(以下、当行)では、お客さまの最善の利益実現を目指して、特定の商品や商品提供会社に偏らない金融商品・サービスの提供や、積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨に努めております。

■特定の商品や商品提供会社に偏らない金融商品・サービスの提供

ライフプランニングを起点としたコンサルティング営業を実施するため、ライフプランシミュレーション等のツールを用いて資産運用の必要性をお伝えしてまいりました。また、幅広い金融商品を対象とした「かぎんにおまかせ人生100年応援キャンペーン」を実施しました。

■積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨

将来に向けた資産形成のきっかけとなるよう「はじめよう！つみたて投資キャンペーン」および「かぎんで NISA キャンペーン」を実施し、2023年3月期の積立投資信託の契約先数は30,225先となりました。

■各階層別研修の実施

お客さま本位の業務運営が企業文化として定着するべく、また金融知識やコンサルティング力の向上を目的に、新入行員や支店長等に対する各階層別研修の実施等に取り組んでおります。

《投資信託販売における毎月分配型及び積立型の割合並びに積立型の契約先数》

	2021/3末	2022/3末	2023/3末
年間投信販売額（百万円）	33,995	50,287	33,360
うち積立型	4,052	4,798	5,680
販売額割合	11.9%	9.5%	17.0%
積立投資信託の契約先数	22,165	25,191	30,225

【かぎんにおまかせ 人生100年応援キャンペーン】



【はじめよう！ つみたて投資キャンペーン】



【かぎんで NISA キャンペーン】



お客様の最善の利益に資する適切な利益相反管理【基本方針第3条】

【主な取組内容】

当行では、お客様の最善の利益に資する利益相反管理に向け、「利益相反管理方針」に定める通り、利益相反の状況が生じる可能性がある取引を特定・類型化するとともに、その特性に応じた管理方法により、適切な利益相反管理を行っております。

■商品選定プロセス

商品選定時は、商品提供会社・手数料・商品カテゴリー等について選定手順の検証を実施しております。

■乗換契約のモニタリング

商品の乗換契約において、不適切な販売・取引がないかモニタリングを実施しております。

《投資信託販売額上位 10 銘柄 2022 年度》

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	販売額（百万円）
1	国内株式型	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	5,933
2	国内株式型	インデックスファンド225	三菱UFJ国際投信	4,642
3	海外株式型	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	アライアンス・バーンスタイン	2,881
4	海外株式型	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	ピクテ・ジャパン	2,639
5	海外株式型	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	アライアンス・バーンスタイン	1,579
6	バランス型	のむらび・ファンド（普通型）	野村アセットマネジメント	1,070
7	海外株式型	One NYダウ・インデックス・ファンド	アセットマネジメントOne	829
8	海外株式型	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJ国際投信	786
9	海外株式型	HSBCインドオープン	HSBCアセットマネジメント	683
10	海外株式型	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）	ゴールドマンサックス・アセットマネジメント	680
上位10銘柄合計				21,722

《積立投資信託販売件数上位 10 銘柄 2022 年度》

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	分配周期	販売構成
1	国内株式型	インデックスファンド225	三菱UFJ国際投信	1年	8.6%
2	海外株式型	グローバル・ロボティクス株式ファンド	日興アセットマネジメント	1年	5.7%
3	海外株式型	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJ国際投信	6ヶ月	5.5%
4	国内株式型	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	1年	5.5%
5	海外株式型	HSBCインドオープン	HSBCアセットマネジメント	1年	4.8%
6	REIT型	三菱UFJ リートオープン（3ヵ月決算型）	三菱UFJ国際投信	3ヶ月	4.0%
7	海外株式型	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	1年	3.4%
8	国内株式型	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	1年	3.3%
9	海外株式型	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）	ゴールドマンサックス・アセットマネジメント	6ヶ月	2.8%
10	バランス型	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	1年	2.5%
上位10銘柄合計					46.1%

《生命保険販売額上位 10 銘柄 2022 年度》

順位	カテゴリー	商品名	生保会社名	販売額（百万円）
1	外貨・終身	えらべる外貨建一時払終身	明治安田生命	12,087
2	外貨・終身	外貨建・エブリバディプラス	明治安田生命	6,200
3	外貨・終身	サニーガーデンEX	メットライフ生命	4,347
4	外貨・終身	しあわせ、ずっと3	三井住友海上プライマリー生命	3,133
5	外貨・年金	プレミアカレンシー3	第一フロンティア生命	2,927
6	外貨・終身	おおきな、まごころ2	三井住友海上プライマリー生命	1,945
7	外貨・終身	ロングドリームGOLD3	日本生命	1,288
8	外貨・終身	プレミアストーリー4	第一フロンティア生命	811
9	外貨・終身	プレミアプレゼント3	第一フロンティア生命	803
10	円貨・終身	ふるは〜とロードプラス	住友生命	656
上位10銘柄合計				34,197

お客さまにご負担いただく手数料等の明確化【基本方針第4条】

【主な取組内容】

当行では、商品ごとの手数料内容を十分理解し、お客さまの知識・経験に応じたわかりやすい説明に努めてまいります。

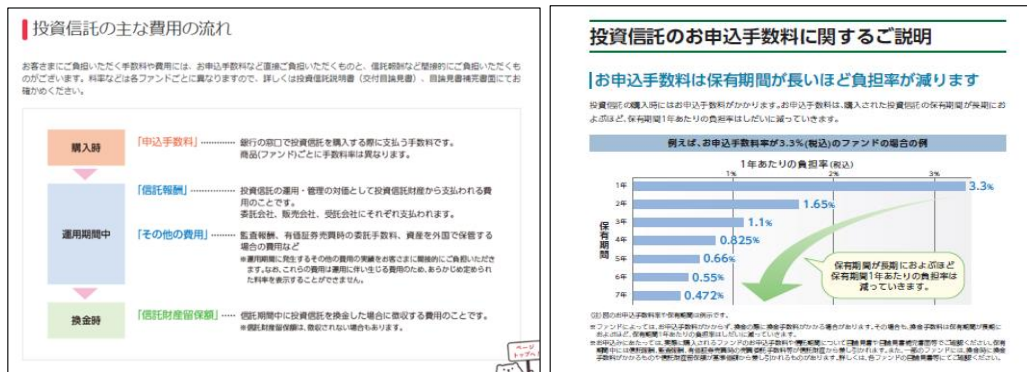
■手数料の設定

情報取得をお客さまご自身で行っていただくインターネットバンキングにおいては、同一商品を対面で販売する場合と比べて、手数料等が割安となっております。また、同一ベンチマークと連動した成果を目指すインデックスファンドにおいても、委託会社が異なる場合には事務手続きに係るコストが異なり、手数料等が異なる場合がありますが、手数料等については、「投資信託ラインナップ」やホームページ等にてご確認いただけます。

■手数料説明ツール

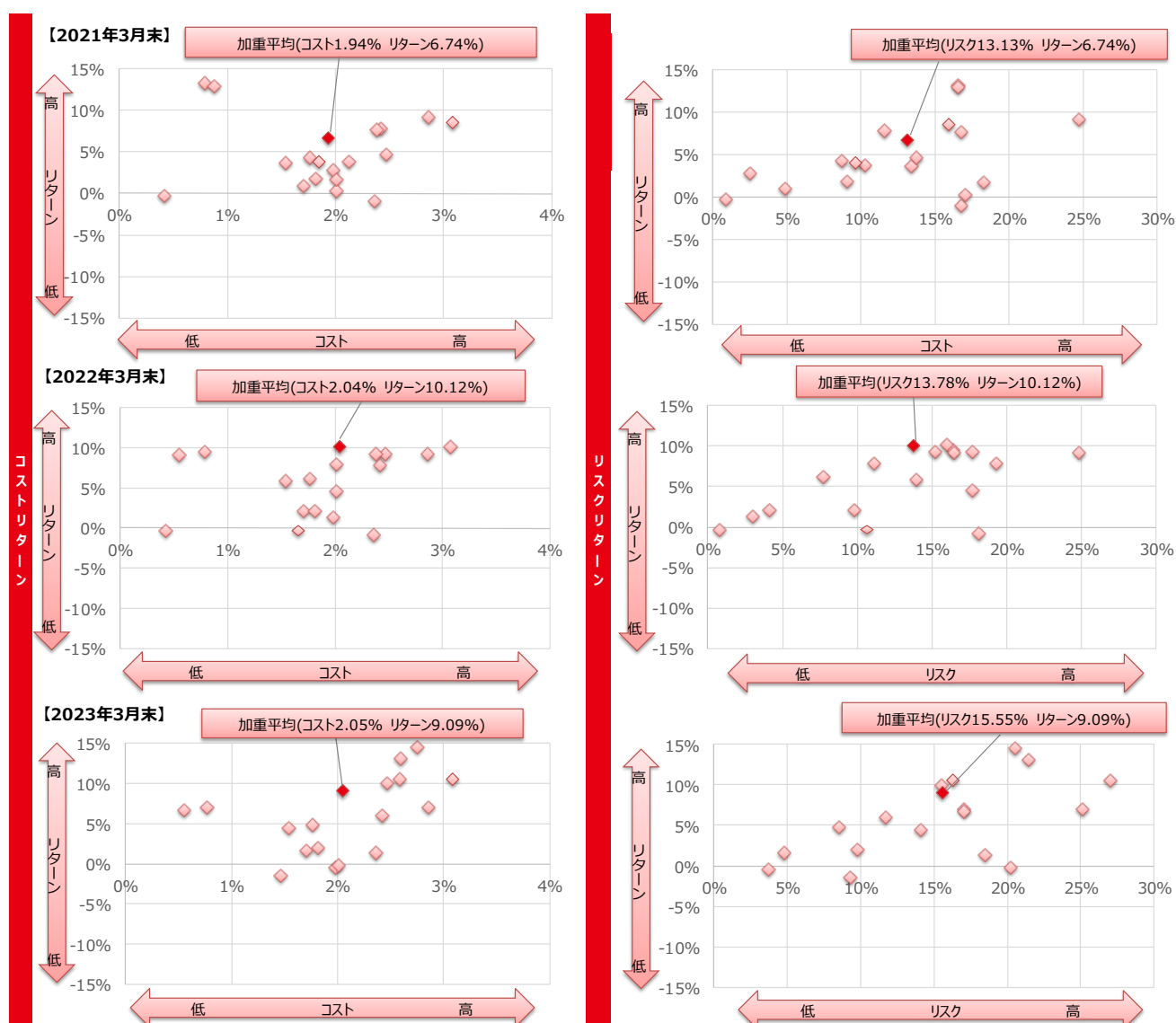
商品販売時等の手数料の説明において、各種説明ツールを用いております。より理解できるわかりやすい説明となるよう、「重要情報シート（生命保険・外貨預金）」を活用しております。投資信託の重要情報シートについては本年度中に導入し、横断的な比較を実施してまいります。

【手数料説明ツール】



■ 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン・リスクリターン

	ファンド名	コスト	リスク	リターン		ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	2.39%	17.56%	16.69%	11	グローバル・ソブリン・オープン (毎月)	1.71%	4.75%	1.60%
2	インデックスファンド225	0.77%	17.05%	7.03%	12	H S B C インド オープン	2.86%	25.15%	7.00%
3	投資のソムリエ	1.98%	3.72%	-0.44%	13	グローバル・ロボティクス株式ファンド (1年決算型)	2.60%	21.45%	13.09%
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	2.47%	15.54%	9.97%	14	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン (毎月分配型)	1.82%	9.79%	2.03%
5	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信B	2.39%	17.66%	16.79%	15	F A N G + インデックス・オープン	1.24%	27.94%	24.37%
6	三菱UFJ リートオープン (3ヵ月決算型)	1.54%	14.10%	4.43%	16	日経225ノーロードオープン	0.55%	17.06%	6.68%
7	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	16.30%	10.59%	17	野村ターゲットインカムファンド (年3%目標分配型)	1.46%	9.29%	-1.48%
8	フランクリン・テンブルトン・グローバル・プラス (毎月分配型)	1.76%	8.52%	4.81%	18	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド (1年決算型)	2.59%	27.04%	10.56%
9	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	2.75%	20.53%	14.60%	19	ゴールドマン・サックス 米国REITファンドAコース (毎月分配型、 為替ヘッジあり)	2.01%	20.25%	-0.22%
10	GW7つの卵	2.42%	11.67%	5.98%	20	フランクリン・テンブルトン・ブラジル国債ファンド (毎月分配型)	2.37%	18.50%	1.40%
残高加重平均値							2.05%	15.55%	9.09%



〈定義〉

コスト：基準日時点の販売手数料率と信託報酬率の合計値（年率換算）

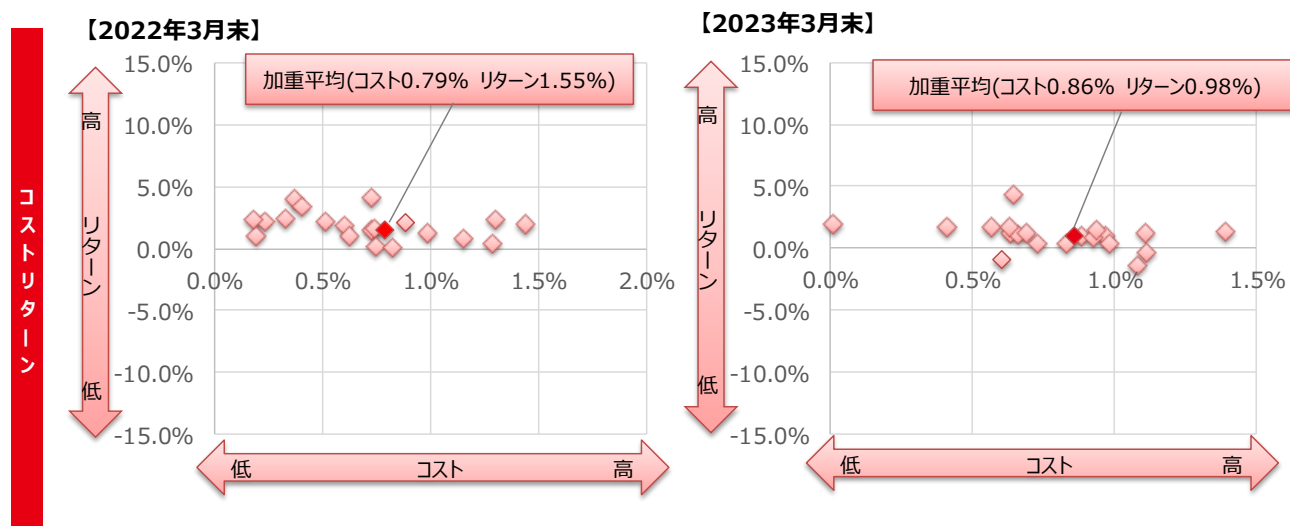
リターン：過去5年間のトータルリターン※（年率換算）

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差※（年率換算）

* 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

■ 外貨建保険の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン

ファンド名			コスト	リターン	ファンド名			コスト	リターン
1	プレミアシップ (外貨建)		0.64%	1.20%	11	デュアルドリーム		0.83%	0.43%
2	サニーガーデン E X		0.97%	0.94%	12	ビーウィズユー (U Sドル建)		0.65%	4.27%
3	サニーガーデン		0.66%	1.16%	13	プレミアプレゼント		0.92%	0.84%
4	しあわせ、ずっと		0.89%	0.98%	14	プレミアジャンプ 2・年金 (外貨建)		1.11%	1.17%
5	プレミアジャンプ・年金 (外貨建)		0.98%	0.44%	15	プレミアカレンシー・プラス		0.56%	1.66%
6	三大陸		0.41%	1.69%	16	外貨建・エブリバディプラス (豪ドル建)		1.39%	1.30%
7	やさしさ、つなぐ		0.60%	-0.91%	17	ロングドリーム G O L D		0.69%	1.28%
8	ビー ウィズ ユー プラス		1.08%	-1.37%	18	ふるはーとJロードグローバル		0.01%	1.97%
9	ビーウィズユー (豪ドル建)		0.73%	0.34%	19	プレミアカレンシー・プラス 2		0.94%	1.50%
10	えがお、ひろがる		1.11%	-0.28%	20	夢のプレゼント		0.63%	1.76%
残高加重平均値								0.86%	0.98%



〈定義〉

コスト：保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間(月単位)で除したものと年間の継続手数料率を使用することで算出した各契約のコスト率を、各契約の契約時点の一時払保険料（円換算）で加重平均

リターン： $(\text{基準日時点の解約返戻金額} + \text{基準日時点の既支払金額} - \text{契約時点の一時払保険料}) \div (\text{契約時点の一時払保険料})$ を年率に換算し、各契約のリターン率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均（いずれも円換算）

お客さまに応じた分かりやすい情報提供の充実【基本方針第 5 条】

【主な取組内容】

当行では、重要情報シート、各種パンフレット、タブレット等 IT ツールを活用しながら、各種商品の基本的なリターンやリスク、取引条件等について比較も行いつつ、お客さまの知識・経験を考慮したわかりやすい説明に努めております。より充実した情報提供に向けて、商品カテゴリーを超えた横断的な商品比較をするためのツールの充実と、販売担当者への教育を本年度実施予定です。

■セミナーの開催

情報提供を通じてより多くのお客さまの資産形成・資産運用のサポートを行うために、お客さま向けセミナーを、オンライン開催も含めて計 132 回実施いたしました。

《お客さま向けセミナーの実施状況》

お客さまセミナー実施回数	132
セミナー参加者数	2,041

■継続的なアフターフォロー

ご契約後の資産運用状況や市場動向などについて定期的にアフターフォローを実施するほか、市場急変時にもタイムリーな情報提供に努めました。

■ご高齢のお客さまへの対応

ご高齢のお客さまに対しては複数回のご面談を実施し、ご家族等の同意をご依頼するなどお客さまのご認識状況に合わせて丁寧に対応してまいります。

■モニタリング

お客さまへの情報提供の実施状況については、交渉記録のモニタリングを実施し商品選定の合理性やリスクに関する理解度等を定期的に確認し、検証を行っております。また、ご高齢のお客さま向け販売や乗換勧誘販売を中心に、販売担当者の説明の内容やお客さまのご理解の状況などについて、本部関連部等にてモニタリングを実施しております。

お客さまにとって最適かつ最良の金融商品・サービスの提供【基本方針第6条】

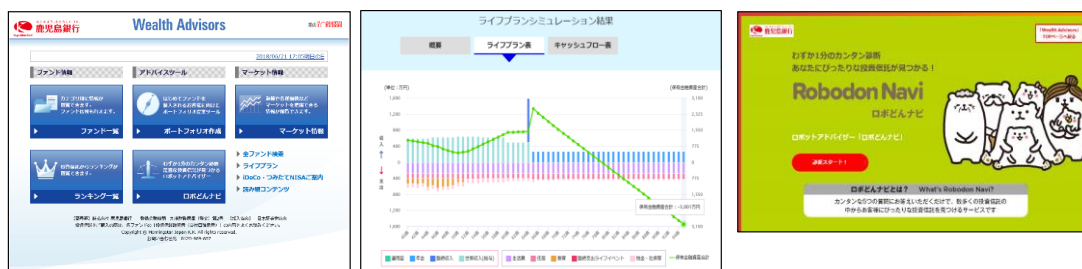
【主な取組内容】

当行では、お客さまの想いを大切にし、ライフプランなどに合わせ中長期的な視点でコンサルティングを実施し、お客さまにとって最適かつ最良の金融商品・サービスを提供してまいります。多種多様なニーズに対応するべく、投資信託及び生命保険のラインナップを見直し、新たな投資対象や機能を備えた新商品を導入しております。また、複雑な仕組債はリスクの所在や手数料の構造がわかりにくく、お客さまの中長期的な資産運用には適さないことから新規のお取り扱いはいたしておりません。なお、ご成約後も、お客さまの保有資産の状況や市場動向などの情報についてタブレット等を活用しつつ継続的に提供し、定期的にアフターフォローを実施しております。

■お客さまのニーズ把握のためのツール

ライフプランシミュレーションや相続資産承継コンサルティングシート等を活用することにより、お客さまのニーズを把握しソリューションの提供に努めています。

【お客さまのニーズ把握のためのツール】



■商品ラインナップ

投資信託においては、資産形成層から富裕層・法人に至るまで幅広い顧客層の資産形成・運用ニーズに対応する比較的シンプルで低コストのファンドを追加いたしました。

保険商品では、海外の高金利を活かし長期分散投資で将来の資産を形成することができる平準払型の外貨建個人年金保険の商品を追加しております。

なお、外貨建一時払保険についてはどのようなお客さまにふさわしい商品であるかの整理、お客さまの知識・経験に応じた理解しやすい販売時の説明、ご契約後において当初ご契約のご意向や契約内容を振り返るアフターフォローの実施に努めてまいります。

《投資信託商品ラインナップ（商品数・比率） 2023年3月末》

カテゴリー		商品数	比率
国内	債券型	3	2.6%
	株式型	16	13.7%
	REIT型	1	0.9%
	バランス型	0	0.0%
海外	債券型	26	22.2%
	株式型	41	35.0%
	REIT型	5	4.3%
	バランス型	23	19.7%
その他		2	1.7%
合計		117	100.0%
うちノーロード（除くつみたてNISA専用）		11	9.4%
うちつみたてNISA専用		6	5.1%

《生命保険商品ラインナップ（商品数・比率） 2023年3月末》

カテゴリー		商品数	比率	うち法人専用
一時払	円建	1	5.9%	0
	変額年金	0	0.0%	0
	定額年金	0	0.0%	0
	終身保険	1	5.9%	0
	外貨建	16	94.1%	0
	変額年金	1	5.9%	0
	定額年金	3	17.6%	0
	養老保険	0	0.0%	0
	終身保険	12	70.6%	0
	合計	17	100.0%	0
平準払	年金保険	2	18.2%	0
	養老保険	0	0.0%	2
	終身保険	1	9.1%	1
	定期保険	0	0.0%	3
	収入保障保険	1	9.1%	0
	医療・がん保険	7	63.6%	2
	生活障害保障保険	0	0.0%	0
合計		11	100.0%	8

■LINEでの情報提供サービス

新たなサービスとして LINE による投資信託情報配信サービス「Kagin Market Touch」を導入し、マーケット情報や当行主催のセミナーおよびキャンペーン等の案内を開始いたしました。

【Kagin Market Touch】

お客さまの信頼と期待に応える態勢の整備【基本方針第7条】

【主な取組内容】

当行では、全行員向けにお客さま本位の業務運営の浸透・定着に向けた当行の取組状況・K P I の周知を行っております。また、お客さまの目線でお客さま本位の業務運営の定着状況を把握することを目的に、地方銀行協会加盟行と共同で NPS®アンケートを実施いたしました。お客さまの声を行員にフィードバックし、今後の営業活動に活かしてまいります。

■人材育成

お客さま本位の業務運営の定着や金融知識向上に向け各階層行員向けの研修を 79 回実施いたしました。

また、行員の金融商品・サービスの提案や情報提供のスキルアップに向けては、ファイナンシャル・プランニング技能士の資格取得を推奨しており、資格取得者は前年比 14 名増の 1,119 名となりました。

なお、お客さまへより専門性の高いコンサルティングを実施するため 2023 年度より人事制度を改定し、専門キャリアコース（金融資産コース）を新設いたしました。

■評価体系

適切な販売状況やお客さまの満足度向上につながる行動を評価する営業店業績評価や人事評価を通して、お客さまの信頼と期待に応える態勢の整備に取り組んでおります。

《資産運用関連資格者数》

	2021/3末	2022/3末	2023/3末
FP1級	20	30	32
FP2級	1,027	1,075	1,087
FP1級、2級	1,047	1,105	1,119

《NPS®アンケート結果》

	鹿児島銀行	(参考)参加行平均
2020年度実施結果	38.9	25.1
2021年度実施結果	35.0	25.0
2022年度実施結果	26.9	18.2

【NPS®について】

NPS®（ネット・プロモーター・スコア®）アンケートとは、お客さまが企業やブランド、商品・サービスに対して抱く信頼感や愛着を表す指標で、顧客満足度と違い、今後お客さまが「知人やご家族にどのくらい勧めたいか（推奨度）」を測るものです。

【計算方法】

$$\text{NPS®} = \text{「推奨するお客さまの割合」} - \text{「推奨しないお客さまの割合」}$$

質問:ご家族や友人から相談を受けた場合、担当者を薦めたいと思いますか? (10 点満点)

→10～9 点を「推奨する立場」、8～7 点を「中立の立場」、6～1 点を「推奨しない立場」に分類

(例) 回答者数 100 人 推奨する: 50 人、中立: 10 人、推奨しない: 40 人

推奨する (9 点以上)
お客さまの割合 50%

—

推奨しない (6 点以下)
お客さまの割合 40%

=

NPS® 10

注: NPS®とネット・プロモーター・スコア®は、バイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリクス・システムズの登録商標です。

(九州 FG 証券)

お客さま本位の最善の利益実現に向けた当社グループの基本姿勢【基本方針第2条】

【主な取組内容】

九州 FG 証券(以下、当社)では、お客さまの最善の利益実現に向け、お客さま一人ひとりのニーズや金融リテラシーに応じた金融商品・サービス、情報等の提供に努めております。

2023 年 3 月期については、引き続き社内及び系列銀行での研修を実施し、役職員の能力向上に努め、また当社ホームページのリニューアルを行い、お客さまが必要とされる情報収集に係る利便性の向上を図っております。

また、お客さまの最善の利益の実現状況を図る指標（「運用損益別顧客比率（投資信託）」）を公表しております。2023 年 3 月期においては、約 54%のお客さまが損益プラスとなっております。また、長期分散投資に資する積立型投資信託を推奨してまいりました。2023 年 3 月末においては、積立型投資信託のご契約者数は 37,485 人（前年度末比 +11,941 人／+46.7%）、販売額は 75 億円（同 +27 億円／+56.2%）となり、投資信託販売額に占める割合も 17.5%と拡大しております。NISA 口座利用先数についても、39,425 件（同 +10,760 件）となりました。

こうしたお客さまの長期的かつ安定した資産形成こそが、当社の安定した業務運営の礎であると考えております。

また、安定した資産形成にそぐわないと想定される運用商品の短期間での売却や乗換売買等については、抽出基準を明定し、日々検証を実施しております。

今後も前述の指標の検証ならびに結果の公表を通じ、当社の取り組み状況をお客さまにお伝えするとともに、企業スローガンに示す通り、地域のお客さまと共に歩み続けるべく、最善の利益実現に向けてさらなる改善を重ねてまいります。

※九州 FG 証券スローガン：「これからを、あなたのとなりで。」



■投資信託販売における積立型の割合並びに積立型の契約先数

	2021/3末	2022/3末	2023/3末
年間投信販売額（百万円）	42,219	75,476	43,003
うち積立型	2,258	4,826	7,541
販売額割合	5.3%	6.4%	17.5%
積立投資信託の契約先数	14,992	25,544	37,485

■NISA 口座利用先数

	九州FG証券		
	2021/3末	2022/3末	2023/3末
NISA口座数	16,969	28,665	39,425

お客さまの最善の利益に資する適切な利益相反管理【基本方針第3条】

【主な取組内容】

当社では、「利益相反管理基本方針」を定め、当社コンプライアンス部が当該方針に基づき、取引及び商品選定における利益相反の可能性をいくつかの類型に分類し、適切に管理しております。

投資信託商品ラインナップにおいて、特定の商品提供会社の偏重はなく、また、2023年3月期の投資信託取引において、過度に委託手数料（商品提供会社から当社が受取る手数料）に傾注した取引は認められておりません。なお、グループ内の肥後銀行・鹿児島銀行を含む九州内地銀の一部において共同で取り扱う「九州SDGs・グローバルバランスファンド」についても、当該銘柄が特に推奨される等の事象は確認されていません。

■ 投資信託販売額上位10銘柄 2022年度

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	販売額（百万円）	手数料率
1	海外株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース	アライアンス・バーンスタイン・アセットマネジメント	4,592	2.459%
2	国内株式	インデックスファンド225	三菱UFJ国際投信	3,672	0.915%
3	海外株式	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	ピクテジャパン	2,953	1.858%
4	海外株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース	アライアンス・バーンスタイン・アセットマネジメント	2,462	2.574%
5	海外株式	One NYダウ・インデックス・ファンド	アセットマネジメントOne	2,080	1.788%
6	国内株式	野村インデックスファンド・日経225	野村アセットマネジメント	1,865	0.000%
7	国内株式	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	1,831	0.000%
8	バランス	のむらツ・ファンド（普通型）	野村アセットマネジメント	1,649	0.902%
9	海外債券	One円建て債券ファンド2 2023-01	アセットマネジメントOne	1,326	0.500%
10	海外株式	netWIN GSテクノロジー株式ファンド B（ヘッジなし）	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	1,118	2.344%
上位10銘柄合計				23,548	
(参考)	バランス	九州SDGs・グローバルバランス	りそなアセットマネジメント	85	1.356%

■ 積立投資信託販売件数上位10銘柄 2022年度

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	分配周期	販売構成
1	国内株式	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	1年	11.8%
2	海外株式	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	1年	10.3%
3	バランス	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	1年	5.9%
4	海外株式	netWIN GSテクノロジー株式ファンド B（ヘッジなし）	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	6ヵ月	4.4%
5	海外株式	たわらノーロード 新興国株式	アセットマネジメントOne	1年	3.9%
6	海外株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース	アライアンス・バーンスタイン・アセットマネジメント	6ヵ月	3.3%
7	海外株式	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（1年決算型）	日興アセットマネジメント	1年	3.1%
8	海外株式	One NYダウ・インデックス・ファンド	アセットマネジメントOne	1年	2.8%
9	海外株式	たわらノーロード 全世界株式	アセットマネジメントOne	1年	2.8%
10	海外株式	ニッセイSDGsグローバルセレクトF（資産成長型・為替H無）	ニッセイアセットマネジメント	1年	2.7%
上位10銘柄合計					51.0%

お客さまにご負担いただく手数料等の明確化【基本方針第4条】

【主な取組内容】

お客さまにご負担いただく手数料その他の費用（以下、「手数料等」）については、購入時及び継続的な情報提供、事務手続等に係るコストを総合的に勘案して設定しております。このため、お客さまが自ら能動的に情報取得する必要のあるオンライントレードにおきましては、対面販売と比べて手数料等を割安に設定しております（同一商品対面販売比：投資信託▲20%、株式▲50%）。

また、同一のベンチマークと連動した成果を目指すインデックスファンドにおいても、委託会社が異なる場合には事務手続きに係るコストが異なることから、手数料等が異なる場合がございます。

当社では、これらの手数料について、「スターターガイド」や「ファンドラインナップ」にてお客さまにご提示するとともに、当社ホームページにも掲載し、いつでもご確認いただくことが可能です。また、勧誘等にあたっては、「目論見書」（投資信託）、「商品概要説明書」（債券）等を用いてご説明しております。

これらに加え、よりお客さまにわかりやすくご説明できるツールとして、2023 年 1 月より「重要情報シート（個別商品編）」を新たに導入しております（オンライントレード専用商品除く）。2023 年度中を目途に全ファンドのシート導入を予定しております。

【オンライントレード手数料（当社 HP）】

【＜イメージ＞重要情報シート（個別商品編）】

オンライントレードとは

お客さまのご自宅のパソコンやスマートフォンから、株式・投資信託の売買や当社のお口座でお預りしている資産の額・評価損益の照会等を行うことができるサービスです。

メリット 01	国内株式の売買委託手数料 店頭でのお取引に比べ、 50%OFF
メリット 02	国内投資信託の購入時手数料 店頭でのお取引に比べ、 20%OFF
メリット 03	お預り資産の照会サービス お預り資産残高・損益状況等が ご照会いただけます
メリット 04	電子交付サービス 取引報告書などをお客さまのパソコン等でご確認いただけます

【ファンドラインナップ^o（当社HP）】


九州FG証券

取投投信情報
マークアップ情報

TOP > 取投投信情報
文字サイズ
大
小

取投投信情報

取投ファンド一覧
ランキング
マイファンド一覧
ファンド検索

- ファンド名をクリックすると個別情報が閲覧できます。
- 最大5ファンドまで比較ができます。比較したいファンドのチェックボックスにチェックを入れ、「比較する」ボタンをクリックしてください。
- マイファンドには20銘柄まで登録できます。
- メール登録ボタンをクリックすると、投信メールアドレスの登録ができます。

投資対象資産	テーマ別	投資対象地域	手数料等	リスク・リターンマップ
すべて	株式	債券	REIT	
	バランス	その他資産		

比較する	ファンド名	ファンド名	委託会社	基準価額 前日比(円) 更新日	チャート	累積リターン (%) (2023年05月末)	投資費 (億円)	メール登録	マイファンド登録	購入ボタン		
クリア						1ヵ月	1年	3年				
☒	株式	インデックスファンド SAP500 (アメリカ株式)	日興	10,968 +2.49 (06/05)	 12800 11800 10800 9800 8800 7800 6800 5800 4800 3800 2800 1800 800 -200 -800 -1800 -2800 -3800 -4800 -5800 -6800 -7800 -8800 -9800 -10800 -11800 -12800	+6.12	-	-	87.63	登録	登録	購入

九州フィナンシャルグループ

株主会社 肥後銀行
株主会社 鹿児島銀行
九州FG証券株式会社

（ご参考：表面）

一筆の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）

2023年5月

1. 商品等の内容（特注：基金会社等の資料を参考、お客様に商品の説明を行っています）

金融商品の名称・種類	のりクラブ・ファンド（投資型）		
組成会社（証券会社）	野村アセットマネジメント株式会社	監督機関	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の説明・特徴	国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、商品先遣（日本を含む）の不動産投資信託証券（REIT）を主要投資対象とし、安定した収益の確保と利益拡大の機会に投資をすることを目的として運用を行います。		

この商品は、安定した収益の確保と中長期的な資産の増殖を目的としており、市場の動向に対する知見や経験がなければ、十分な利益を期待することが難しく、いかなる保証もありません。

この商品は日本銀行の公表されたリスクを越えたり得たりする可能性と収益のバランスに配慮し、投資目的に適合するものと考えられています。また、優遇付リスクを越えたり得たりする可能性と収益のバランスに配慮し、投資目的に適合するものと考えられています。

九州フィナンシャルグループ

株主会社 肥後銀行
株主会社 鹿児島銀行
九州FG証券株式会社

（ご参考：表面）

一筆の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）

2023年5月

1. 商品等の内容（特注：基金会社等の資料を参考、お客様に商品の説明を行っています）

金融商品の名称・種類	のりクラブ・ファンド（投資型）		
組成会社（証券会社）	野村アセットマネジメント株式会社	監督機関	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の説明・特徴	国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、商品先物（日本を含む）の不動産投資用証券（REIT）を主要投資対象とし、安定した収益の確保と利益拡大の機会に投資をすることを目的として運用を行います。		

この商品は、安定した収益の確保と中長期的な資産の増殖を目的としており、市場の動向に対する知見や経験がなければ、十分な利益を期待することが難しく、いかなる保証もありません。

この商品は投資用のみで販売されるため、投資のリスクを考慮し、投資の目的や資金の流動性を考慮し、投資の機会を考慮する方によって異なります。また、優待付き商品と見做される方や女性専用と見做される方（ラッシュ）に配慮しつつ優待商品と見做される方の投資機会を確保しています。


九州フィナンシャルグループ

株式会社肥後銀行
株式会社鹿児島銀行
九州FG証券株式会社

一定の投資性金融商品の販売に係る

2023年5月

重要情報シート（個別商品編）

[illegible]

○次のようなご質問があれば、お気軽にまでお問い合わせください

- ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の健康、経験、状態状況、ライフプラン、投資目的に照らして、あなたのいうような価値は何か
- ・この商品を購入した場合は、どのようなフォローアップを受けることができるのか
- ・この商品が私の生活を如何に改善してくれるのか、私の価値観と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか

2. リスクと運用費用（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生ずる リスクの概要	○フロンティア株式、バド、麒麟（公益事業）に投資を行いますので、各々の事業の市場価格の変動の影響を受けります。 ○債券（公社債）等に比べ、利回りの実効価値および返済不履行などによるリスクがあります。 ○借入として返済が行われるまでに、為替変動の影響を受けります。
(参考) 過去 1 年間の収益率	▲2.5% (2023 年 3 月末日現在)
(参考) 過去 5 年間の収益率	平均 2.1%、最低▲6.0% (2022 年 12 月) 最高 10.9% (2021 年 10 月) (2018 年 4 月～2023 年 3 月の各期末における過去 5 年間の数字)

※ 損失リスクの内容の詳細は交付資料見書の「投資リスク」に、運用実績の詳細は交付資料見書の「リスクの定量的比較」や「運用実績」に記載しています。

- 次のようなご質問があれば、お気軽にまでお問い合わせください。
- 主動のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- 絶対にリスクが低い類似商品はあるのか、あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします）

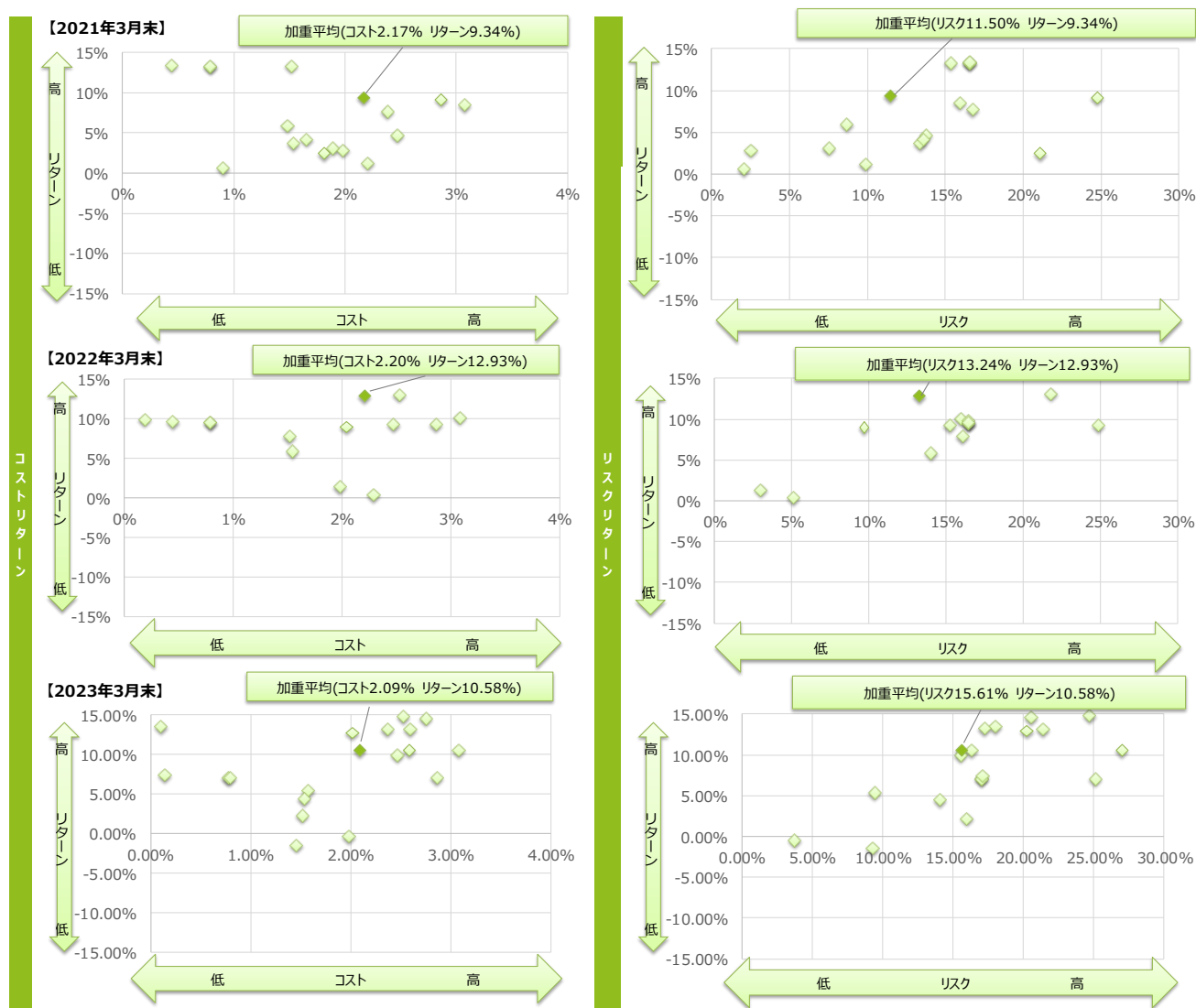
輸入に支払う費用 (船荷手続料など)	1.10% (買取り 1.0%)
卸売に支払う費用 (船荷手続料など)	売仕利率年 1.103% (買取り 1.05%)。その他の費用、手数料等は買渡でファンドから支払われます。これは事前に開示、上場証券を提示することができます。
運用成績に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

※ 上記以外に生ずる費用を含めて当該以彩の継続的交付事業と交付計画見込の「ファンドの費用・収益」に配属しています。

・次のようなご質問があれば、お気軽に店舗までお問い合わせください。

■ 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン・リスクリターン【共通 K P I】

ファンド名			コスト	リスク	リターン	ファンド名			コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型		2.39%	17.56%	16.69%	11	インデックスファンド225		0.79%	17.06%	7.03%
2	投資のソムリエ		1.98%	3.72%	-0.44%	12	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）		2.60%	21.36%	13.17%
3	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）		2.39%	17.66%	16.79%	13	野村ターゲットインカムファンド（年3%目標分配型）		1.46%	9.29%	-1.48%
4	ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）		2.47%	15.54%	9.97%	14	サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）		2.53%	24.72%	14.87%
5	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）		2.75%	20.53%	14.60%	15	三菱UFJ リートオープン（3ヵ月決算型）		1.54%	14.10%	4.43%
6	FANG+ インデックス・オープン		1.24%	27.94%	24.37%	16	たわらノーロード 日経225		0.14%	17.07%	7.40%
7	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（1年決算型）		2.59%	27.04%	10.56%	17	HSBCインドオープン		2.86%	25.15%	7.00%
8	インデックスファンド225		0.77%	17.05%	7.03%	18	たわらノーロード 先進国株式		0.10%	17.99%	13.54%
9	のむらッポ・ファンド（普通型）		1.57%	9.46%	5.40%	19	野村未来トレンド発見ファンド Bコース（為替ヘッジなし）		2.37%	17.27%	13.19%
10	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド		3.08%	16.30%	10.59%	20	ひふみプラス		1.52%	15.97%	2.23%
残高加重平均値									2.09%	15.61%	10.58%



〈定義〉

コスト：基準日時点の販売手数料率と信託報酬率の合計値（年率換算）

リターン：過去 5 年間のトータルリターン※（年率換算）

リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差※（年率換算）

* 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

お客さまに応じた分かりやすい情報提供の充実【基本方針第5条】

【主な取組内容】

当社は、お客さまにご説明が必要な重要な情報として、基本的な利益（リターン）や損失その他のリスク、取引条件といった各種情報を「アクションプラン」に明示しております。

「ファンドラインナップ」や各種コンサルティングツール、新たに導入した「重要情報シート（個別商品編）」を用いて、これらを比較しながら、お客さまの取引経験や金融知識に応じたわかりやすい説明に努めてまいりました。

また、当社ホームページのリニューアルを行い、「ファンドラインナップ」に手数料タブの追加、検索機能の「テーマ別」タグに「ノーロード」の追加を実施し、お客さまの情報取得に係る利便性向上を図っております。

これらの情報提供の実施状況については、お客さまとの接触状況やイレギュラーな取引（短期売買、乗り換えなど）のモニタリングを行い、系列銀行とも連携しながら検証を実施しております。

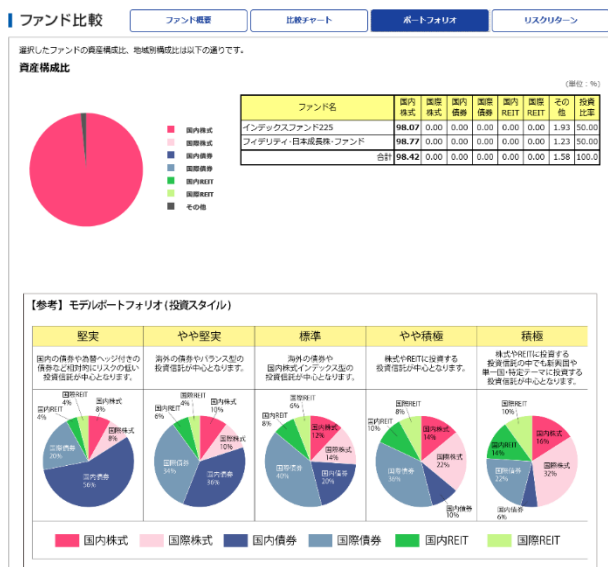
【＜イメージ＞コンサルティングツール画面】

■ファンド比較（ファンド概要）

ファンド比較			
ファンド概要		比較チャート	ポートフォリオ
分類	国内株式型	国内株式型	国内株式型
ファンド名	インデックスファンド225	フィデリティ・日本成長株・ファンド	
分散投資比率 投資金額：比率を定額	50% (100万円)	50% (100万円)	
運用会社	三菱UFJ投信	フィデリティ	
基準価額 (2023/06/06)	8,573円	34,142円	
純資産 (2023/06/06)	72,245百万円	505,407百万円	
ファンド レーティング	***	**	
トータルリターン 1年	15.12%	13.58%	
トータルリターン 3年(年率)	13.66%	11.55%	
トータルリターン 5年(年率)	8.37%	5.88%	
トータルリターン 10年(年率)	9.84%	8.76%	
リスクメジャー	3 (平均的)	3 (平均的)	
シャープレシオ 1年	0.93	0.92	
シャープレシオ 3年(年率)	0.87	0.78	

上記は過去の実績を元に算出した指標であり、将来の運用成果を正確に示すものではありません。
上記の指標はあくまでも参考指標としてご利用ください。詳しくは関係会社にお問い合わせください。

■ファンド比較（ポートフォリオ）



【＜イメージ＞HP リニューアル（投信ラインナップ）】

■手数料タブの追加

取扱投信情報

ご注意事項

取扱ファンド一覧

ランキング

マイファンド一覧

ファンド検索

・ファンドをクリックすると個別情報が閲覧できます。

・最大5ファンドまで比較ができます。比較したいファンドのチェックボックスにチェックを入れ、「比較する」ボタンをクリックしてください。

・マイファンドには20銘柄まで登録できます。

・メール登録ボタンをクリックすると、投信メールサービスの登録ができます。

投資対象資産

テーマ別

投資対象地域

手数料等

リスク・リターンマップ

すべて

株式

債券

REIT

バランス

その他資産

検索する	ファンド	ファンド名	購入時手数料	信託報酬	信託財産留保額	メール登録	マイファンド登録	購入ボタン
クリア	分類							
☒	株式	商品 ネット 全米分散 インデックスファンドS&P500 (アメリカ株式)	1億円未満：2.20% 1億円以上：1.10%	年率0.4785%	なし	☐	☒	購入
☒	株式	商品 ネット 全米分散 米国株式配当再投資 (年4回決算型)	1億円未満：2.20% 1億円以上：1.10%	年率0.55%	0.10%	☐	☒	購入

■ノーロード（検索テーマ）の追加

投資対象資産		テーマ別	投資対象地域	手数料等	リスク・リターンマップ
すべて	毎月分配型	定額定期	つみたてNISA	インデックス	
国内	海外	新興国	ノーロード	販売停止	

比較する クリア	ファンド 分類	ファンド名	運用会社	基準価額 前期末価額 最新日	チャート	累積リターン (%) [2022年05月現在]	投資額 (億円)	メール 登録	マイ ファン ド 数	購入 ボタン
☐	株式	インデックスファンド S&P500 (アメリカ 株式)	日興	10,568 +249 (06/05)		+6.12	—	—	87.63	 
☐	株式	米国株式配当再投資 (年4 回決算型)	野村	17,395 +585 (06/05)		-0.36 +0.30 +0.71	1,237.38			 
☐	株式	Q5フューチャー・テック ロビジョ・リーダーズSA コース (確定拠出ヘッ ジ) <要時：nextWIN >	ゴールドマン	11,331 +251 (06/05)		+10.08 -8.25 +4.64	714.71			 

また、ご契約後の運用状況、マーケット動向等に係るお客さまへの定期的な報告に加え、市場急変時（投資信託基準価額の一定基準への抵触のタイミング）には、都度ご連絡のうえ、適切な情報提供に努めてまいりました。

■ アフターフォロー実施状況

	2020年度	2021年度	2022年度
対象先数	2,899	5,223	4,458
実施先数	2,899	5,223	4,458
実施率	100%	100%	100%

なお、2023 年 3 月期は、お客さまへの情報提供の一環として、オンラインセミナーを中心として延べ 19 回実施し、多くの方のご参加をいただきました。

お客さまの様々なニーズにお応えするべく、内容については、資産運用、積立投資（NISA 制度含む）、マーケット動向など幅広いテーマで実施しております。

また、より多くのお客さまが、セミナーへご参加いただけるよう、2022 年 12 月より当社ホームページに「セミナー申込サイト」を開設し、参加申し込みをオンラインで完結できる仕組みを構築いたしました。

■ お客さまセミナー実施回数

お客さまセミナー実施回数	19
セミナー参加者数	609

■ お客さまセミナーの主なテーマ

セミナーの種類	テーマ
職域セミナー	・資産運用について考えてみよう ・積立投資のヒント
投資信託セミナー	・グローバルマーケットの見通し ・マーケット環境をふまえた注目ファンドの紹介
NISAセミナー	・NISA制度とは ・NISAを活用した積立投資 ・積立投資に効果的な商品紹介
運用報告会	・投資信託各ファンドの運用報告

【＜イメージ＞セミナー申込サイト（当社 HP）】



九州FG証券では、お客さまの資産運用に役立つさまざまなセミナーを開催いたします。

[検索条件を開く](#)

2023年
06/20 (火)
18:00 ~ 18:45
[オンライン](#)



受付中

[「グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド」運用報告会](#)
講師：三菱UFJ国際投信株式会社 市村 和也 氏
定員：80人
主催者：九州FG証券

1

セミナーにおいては、九州FG証券及び系列銀行（肥後銀行・鹿児島銀行）扱いの商品等の勧誘を行うことがあります。各商品ごとに手数料およびリスクが異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面、目論見書等をよくお読みください。

お客さまにとって最適かつ最良の金融商品・サービスの提供【基本方針第6条】

【主な取組内容】

当社では、お客さまの多様なニーズにお応えするため、品揃えの充実のみではなく、分かりやすさ、比較のしやすさという点にも重きを置き、商品ラインナップを整備してまいりました。

新たな商品選定においては、基本的なリスク・リターンに加え、既に取り扱いのある商品との差異、競合他社における導入状況、商品提供会社が想定する顧客層と当社のお客さまとのフィット・アンド・ギャップ等につき、営業部門・管理部門・経営企画部門で構成される委員会による協議を経て、総合的な判断のもと選定しております。

また、外部専門業者（R&I）による投資信託評価レポートを基に、販売状況、商品管理コスト、お客様の利益等を総合的に勘案し、十分な協議を重ねたうえで投資信託商品ラインナップ整理（販売チャネルの見直し）を実施しております。

2023年3月期は、投資信託商品ラインナップに5銘柄を新たに追加し、11銘柄の販売チャネルを変更しております。引き続き、お客さまの多様なニーズにお応えすべく、新商品の追加、既存商品の見直しによるラインナップの整備を行い、併せて商品提案に係る品質の向上にも努めてまいります。

なお、複雑な仕組債はリスクの所在や手数料の構造がわかりにくく、お客さまの中長期的な資産形成には適さないことから2022年10月より新規のお取り扱いはいたしておりません。

■ 投資信託商品ラインナップ（商品数・比率） 2023年3月末

カテゴリー		商品数	比率
国内	債券型	5	2.8%
	株式型	18	10.0%
	REIT型	3	1.7%
	バランス型	0	0.0%
海外	債券型	39	21.7%
	株式型	61	33.9%
	REIT型	8	4.4%
	バランス型	40	22.2%
その他		6	3.3%
合計		180	100.0%
うちノーロード（除くつみたてNISA専用）		25	13.9%
うちつみたてNISA専用		6	3.3%

当社では、ゴール・ベース・アプローチの観点から、コンサルティングに重点を置き、お客さまの資産状況、取引経験、知識や投資目的・ニーズ、ライフプラン等を踏まえ、想定される顧客層と乖離がない金融商品・サービス等のご提案に努めております。その浸透・実現に向けて各種施策を展開した結果、社員の意識に変化が現れ、好アプローチ事例も出てまいりました。

少しでも多くのお客さまに対し、最善の利益が実現できるよう、まだ先にある目指すべきゴールを見据え、今後もより一層の努力を重ねてまいります。

【<イメージ>コンサルティングツール画面】

資産運用シミュレーション（ファンドナビ）

1 将来のイベントに備えて貯蓄しておきたい

2 〇年後までにいくらほしい目標に向けて貯蓄したい

3 リタイア生活でより自由に消費したい

イベントを選択して「資産運用シミュレーション」ボタンを押してください。

30%

50%

40%

50%

60%

結婚

マイホーム購入の頭金

子どもの中学・高校の学費

家のリフォーム

夫婦で年に一度の海外旅行

マイカー購入

出産

年に一度の家族旅行

子どもの大学入学・学費

退職後の生活費

子どもの小学校学費

急な出費

親の介護費用

配偶者の死亡（葬式費用）

< 戻る

資産運用シミュレーション >

ライフプランシミュレーション（CF表）

前の画面へ

ライフプランシミュレーション結果

概要

ライフプラン表

キャッシュフロー表

単位：万円

前の10年

年度	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年
年齢	ご本人	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	50歳	51歳	52歳
	配偶者	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	50歳	51歳	52歳
	第1子	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳
ライフイベント	第2子	17歳	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳
	ご本人									
	配偶者									
収入	第1子	大学(私立)入学			大学(私立)入学					
	第2子		大学(私立)入学			大学(私立)入学				
	ご本人	620	718	718	718	718	718	715	715	715
支出	配偶者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	年金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ご本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	配偶者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	本人臨時収入1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計	620	718	718	718	718	718	715	715	715	715
支出	生活費	276	276	276	276	276	276	276	276	276
	住居費	120	120	120	120	120	120	132	132	132
	教育費	162	127	206	382	91	91	0	0	0
支出	税金・社会保険	120	141	146	143	149	156	163	169	169
	ご本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	配偶者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	678	664	744	721	636	643	571	577	577	577
年間収支	-58	54	-30	-3	82	75	144	138	138	138
繰上金総資産	1,065	1,007	1,061	1,031	1,028	1,110	1,185	1,329	1,467	1,605

次の10年

また、お客さまからのヒアリングに基づき、当社ではお客さまのリスク許容度や投資意向を分類し、個別商品にもリスク・リターンに応じたランク分けを行っております。これにより、リスク許容度が低いお客さまに対し、営業員がハイリスク商品を推奨できないなど、お客さまにとってふさわしくないと想定される取引を牽制する仕組みを構築しております。

また、ご高齢のお客さまには担当者とは別の者が健康状態やご提案の理解度確認を行うなど、また家族同席での面談をお願いする等、より慎重な推奨に努めております。

お客さまの信頼と期待に応える態勢の整備【基本方針第7条】

【主な取組内容】

当社は、競争原理に基づく業績評価指標ではなく、より多くのお客さまに「貯蓄から資産形成へ」を推進することを会社としての評価指標として、グループ連携して取り組んでおります。

当社の営業員については、ゴール・ベース・アプローチの実践や適時適切な情報提供といった証券会社として果たすべきミッション、併せて系列銀行の営業支援、ならびに行員の教育・育成を重要なミッションとして取り組んでおります。このミッションの実現は結果として、お客さまの課題解決や健全かつ安定的な資産形成、満足度の向上に資するものであると認識しております。これらの取り組み状況等を踏まえ、営業員についての評価を実施しております。

なお、こうした取り組みを更に浸透、強化していくためのサポートツールについても充実させております。2023年3月には、お客さま本位の業務運営の実践レベル向上に向け、アクションプランの理解を更に深めるべく、有用なアイデアやコンサルティングツール活用例等を掲載した「お客さま本位の業務運営ハンドブック」を作成いたしました。また、当社の営業員として業務遂行に必要な知識・スキルの把握と能力開発を支援するツールも新たに導入しております。

また、グループ共通でファイナンシャル・プランニング技能士の資格取得を推奨しており、2023年3月末時点での当社役職員における取得率は76.4%（前年度比+1.1ポイント）となりました。当該資格については、新規だけでなく上級資格を含めてさらなる取得者の拡大、取得率向上に努めてまいります。

■ 資産運用関連資格者数

	2021/3末	2022/3末	2023/3末
FP1級	3	5	5
FP2級	48	50	50
合計	51	55	55

なお、研修や勉強会を通じた営業員の能力向上にも注力しております。

系列銀行行員向けには、証券トレーニー研修を開催し、講義形式での環境認識、ロールプレイ等と同行訪問によるOJTを実施いたしました。また当社営業員を主な対象として、マーケット動向や展望、NISA制度、個別商品の運用状況など様々なテーマでWEB勉強会を開催することで、より多くの情報収集、学習の機会を創出いたしました。

研修内容の浸透・習得状況については、上席者による日常業務での確認に加え、系列銀行との情報連携によりモニタリングできる環境となっており、OJTの形式で適宜フォローアップを行っております。また、法令遵守意識向上のための確認テストを毎月実施しており、その浸透・進捗状況についてはコンプライアンス部によるモニタリング及びフォローアップを適宜実施しております。

以上